

令和3年 第3回

区づくり推進横浜市会議員会議

会議資料



中 区

# 中区区づくり推進横浜市議員会議

## 目 次

### 議 題

- (1) 令和2年度中区個性ある区づくり推進費決算状況について……………P1
- (2) 令和2年度中区個性ある区づくり推進費自主企画事業実績について……………P3
- (3) 令和3年度中区個性ある区づくり推進費自主企画事業執行状況について……P20
- (4) 令和4年度中区個性ある区づくり推進費予算編成の考え方について(案)……P35
- (5) その他

令和2年度中区個性ある区づくり推進費決算状況

1 総括表

(単位：円)

| 予算区分              | 予算額(A)      | 決算額(B)      | 差引(A-B)    | 執行率   |
|-------------------|-------------|-------------|------------|-------|
| (1) 自主企画事業費       | 100,764,000 | 94,982,430  | 5,781,570  | 94.3% |
| (2) 統合事務事業費       | 53,293,000  | 47,252,750  | 6,040,250  | 88.7% |
| (3) 区庁舎・区民利用施設管理費 | 431,428,000 | 423,468,285 | 7,959,715  | 98.2% |
| 合計                | 585,485,000 | 565,703,465 | 19,781,535 | 96.6% |

2 内 訳

(1) 自主企画事業費

(単位：千円)

| 施策                                | 予算額(A)  | 決算額(B) | 差引(A-B)  | 主な事業及び実施内容   |
|-----------------------------------|---------|--------|----------|--|
| 1 安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり<br>(8事業)    | 18,659  | 18,765 | △ 106    | <p>地域防災力向上事業<br/>減災行動啓発、災害時担い手育成、防災訓練・災害対策の各事業を実施</p> <p>安全なまち・防犯対策推進事業<br/>地域・事業者・行政・警察等が一体となり、地域特性に応じた情報交換等を行い、防犯活動を支援</p>   |
| 2 子どもから高齢者までともに支え合うまちづくり<br>(7事業) | 23,015  | 15,855 | 7,160    | <p>中なかいいネ！中区地域福祉保健計画推進事業<br/>第4期計画策定を進めるとともに、地域支援チームによる地域活動を支援</p> <p>地域包括ケアシステム推進事業<br/>高齢者の地域交流促進、介護予防活動推進、認知症介護者支援等を実施</p> <p>みんなでSTOPザ虐待<br/>乳幼児健診の充実、ひとり親家庭や障害児に係る相談業務の強化、学齢期家庭への支援</p> |
| 3 多文化共生のまちづくり<br>(3事業)            | 14,255  | 12,166 | 2,089    | <p>多文化情報発信事業<br/>多言語広報紙の発行、多言語ホームページの運営</p> <p>多文化交流事業<br/>なか国際交流ラウンジを中心に、地域との連携強化、人材の育成、多文化理解講座等を実施</p> <p>多文化共生まちづくり事業<br/>第2期中区多文化共生推進アクションプランの策定、令和2年度中区外国人意識調査の実施</p>                   |
| 4 地域の活力があふれるまちづくり<br>(9事業)        | 21,761  | 13,364 | 8,397    | <p>まちづくり推進事業<br/>都市計画マスタープラン中区プラン概要版作成、大岡川周辺魅力向上の取組、魅力マップ版下作成</p> <p>スポーツ・青少年事業<br/>共生社会の実現に向け、中区インクルーシブスポーツ連絡会を設立</p>   |
| 5 地域に寄り添い、ともに行動する区役所づくり<br>(3事業)  | 23,074  | 34,832 | △ 11,758 | <p>利用しやすい区役所づくり事業<br/>感染症拡大防止を最優先に、来庁者が利用しやすい区庁舎となるよう庁舎改修を実施</p>   |
| 合計                                | 100,764 | 94,982 | 5,782    |  |

注)各欄の金額は、千円未満を四捨五入しているため、各項目の集計と合計とが符合しない場合があります。

## (2) 統合事務事業費

(単位：千円)

| 事業区分       | 予算額 (A) | 決算額 (B) | 差引 (A-B) | 備考 |
|------------|---------|---------|----------|----|
| 統合事務費      | 37,619  | 35,722  | 1,897    |    |
| 統合事業費      | 15,674  | 11,531  | 4,143    |    |
| 統合事務事業費 合計 | 53,293  | 47,253  | 6,040    |    |

## (3) 区庁舎・区民利用施設管理費


(単位：千円)


| 事業区分                     | 予算額 (A) | 決算額 (B) | 差引 (A-B) | 備考                                   |
|--------------------------|---------|---------|----------|--------------------------------------|
| 区庁舎・区民利用施設管理費            | 431,428 | 423,468 | 7,960    |                                      |
| 区庁舎等管理費<br>(光熱水費等管理費を含む) | 111,358 | 110,774 | 584      | 区庁舎(本館・別館)、中土木事務所、<br>区民活動センター       |
| 公会堂管理費<br>(光熱水費等管理費を含む)  | 30,253  | 27,031  | 3,222    | 開港記念会館                               |
| 地区センター等管理費               | 102,069 | 102,167 | △ 98     | 地区センター(3)、集会所(1)                     |
| ログハウス管理費                 | 7,977   | 7,977   | 0        | こどもログハウス(1)                          |
| 老人福祉センター等管理費             | 41,371  | 39,784  | 1,587    | 老人福祉センター(1)                          |
| コミュニティハウス管理費             | 71,750  | 71,261  | 489      | コミュニティハウス(6)                         |
| 区スポーツセンター管理費             | 49,334  | 49,334  | 0        | 中スポーツセンター(1)                         |
| 区庁舎・区民利用施設修繕費            | 5,257   | 3,106   | 2,151    | 区庁舎等、区民利用施設の修繕                       |
| その他<br>(国際交流ラウンジ・遊び場)    | 12,059  | 12,034  | 25       | 国際交流ラウンジ(1)、子どもの遊び<br>場(6)、町のほらっぱ(1) |


注) 各欄の金額は、千円未満を四捨五入しているため、各項目の集計と合計とが符合しない場合があります。


令和2年度中区個性ある区づくり推進費自主企画事業実績

1 安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり ※下線が引かれている部分は、新型コロナウイルスの影響によるものです。


| 事業名  |          | 事業内容   |
|--|----------|--|
| 1. 地域防災力向上事業   |          | <p>中区防災計画に基づき、地域防災力の向上を図りました。</p> <p>(1) 減災行動啓発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 地域及び企業等に対する減災支援（通年）<br/>減災説明会、防災減災推進研修等（10団体、262人）</li> <li>イ 中区総合防災フェアの実施（大さん橋ホール、2年12月12日、約140人）</li> <li>ウ 防災・減災講演会【中止】</li> <li>エ 地震・風水害対策等の啓発<br/>即時避難勧告区域へポスティング（2年6月10日、400世帯）</li> </ul> <p>(2) 災害時の担い手育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 防災出前教室（通年）<br/>小中学校を対象に実施（2年11月27日、100人）</li> <li>イ 地域防災拠点支援ガイドを増刷（2,000部×3言語（日・英・中））</li> </ul> <p>(3) 防災訓練・災害対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 地域防災拠点の充実及び訓練及び勉強会の実施（全15拠点）</li> <li>イ 情報受伝達訓練の実施【中止】</li> <li>ウ 帰宅困難者対策検討会の実施（2年11月27日、区・鉄道事業者・警察・消防等）</li> <li>エ 本部体制の充実及び災害対策（警戒本部設置16回）</li> <li>オ 各種会議等の開催（女性及び建築環境の視点を取り入れた避難所運営ワーキンググループ等 計11回）<br/>女性WGで討議した内容を検討結果報告にまとめました。</li> </ul> <p>※予算超過の理由<br/>新型コロナウイルス感染症の流行に伴う地域防災拠点等への感染症対策物品の追加購入費用、携帯電話使用量の増</p> |
|  <p>女性及び建築環境の視点を取り入れた避難所運営WG</p> |          |  |
| 予算額  | 7,111千円  |  |
| 決算額  | 9,239千円  |  |
| 差引   | △2,128千円 |  |
| 所管課  | 総務課      |  |


| 事業名   |         | 事業内容  |
|---|---------|---|
| 2. 安全なまち・防犯対策推進事業   |         | <p>「中区民暮らし安全推進協議会」を中心に、区民・事業者・警察・行政等の関係機関・団体が一体となって防犯活動に取り組みました。</p> <p>活動の実施あたっては、多くの人数が集まるキャンペーン等を中止し、地域に向けた情報発信を中心とした防犯対策を推進しました。</p> <p>(1) 中区民暮らし安全推進協議会支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 中区民暮らし安全推進協議会総会の開催（2年5月・書面表決）</li> <li>イ 各種防犯キャンペーンの実施<br/>街頭犯罪抑止対策早朝駅頭キャンペーン【中止】</li> <li>ウ ハローよこはま2020へのブース出店【中止】</li> <li>エ 寄席de防犯～地域の安全・安心な生活を考える集い～【中止】</li> <li>オ 4警察・4防犯協会/防犯協力会・区役所合同会議<br/>※各行事が中止（議題なし）のため開催せず</li> <li>カ 地域自主防犯活動委員会の開催（各地区連防犯担当者会議）<br/>（2年7月15日、9月16日）</li> </ul> <p>(2) 防犯情報配信事業<br/>各警察署から寄せられる犯罪情報等をEメール等を活用して配信<br/>Eメール配信登録者：1,470人（3年3月末）</p> <p>(3) 中区地域防犯活動支援事業<br/>防犯活動費等の支援や防犯活動物品の貸与等を実施。<br/>対象：地区連合町内会、防犯団体、小学校等<br/>※新一年生へ防犯ブザーを配付：2年4月、890個</p> <p>(4) 防犯教室事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア こども防犯教室の開催（小学校、保育園等）【中止】</li> <li>イ 高齢者防犯教室の開催（加賀町警察署）【中止】</li> </ul> |
|  <p>振り込め詐欺の被害状況と対策を紹介したチラシ</p> |         |   |
| 予算額   | 2,364千円 |   |
| 決算額   | 1,988千円 |   |
| 差引  | 376千円   |   |
| 所管課   | 地域振興課   |   |


| 事業名   |                               | 事業内容   |
|---|-------------------------------|--|
| <b>3. 放置自転車対策・交通安全啓発事業</b>  |                               | <p>区内で多発する自転車・バイクの放置及び高齢者や自転車の交通事故の対策として、各警察署や地域等の関係団体と連携し、キャンペーン等の啓発活動を通して自転車等の放置防止と交通事故防止に取り組みました。</p> <p>(1) <b>放置自転車対策事業</b><br/> 地域からの要望エリアについて協議を行い、禁止区域の変更・新規指定を行うとともに、啓発キャンペーン等を実施しました。<br/> ア 桜木町駅前周辺禁止区域の変更：2年6月1日<br/> イ 日本大通り駅前周辺を新たに禁止区域に指定：2年10月1日<br/> ウ 各キャンペーンへの参加<br/> エ 放置自転車等が多い場所への対策検討及び実施協力<br/> オ 放置自転車等移動要望への対応</p> <p>(2) <b>交通安全啓発事業</b><br/> ア 中区交通安全対策協議会への支援<br/> イ 中区交通安全子どもポスターコンクールの開催及び入賞作品活用（中区交通安全対策協議会共催）（2年7月～12月）<br/> ウ スクールゾーン対策の実施<br/> エ 各団体への補助金交付（2年5月～7月）<br/> オ 交通安全シルバーリーダー連絡協議会への支援<br/> カ 交通安全教室・交通安全運動への協力<br/> キ 高齢者及び自転車交通事故対策会議の開催<br/> ク 保護者向け自転車マナー啓発リーフレットを保育園に配布（2年4月）</p> <p>&lt;参考&gt;（道路局区配付予算）<br/> ・放置自転車等監視業務の実施<br/> ・スケアードストレイト（プロのスタントマンによる交通事故再現）方式による交通安全教室の中学校での開催【中止】</p> |
|  | <p>中区交通安全子どもポスターコンクール金賞作品</p> |  |
| 予 算 額   | 1,578千円                       |  |
| 決 算 額   | 1,438千円                       |  |
| 差 引   | 140千円                         |  |
| 所 管 課   | 地域振興課                         |  |


| 事業名  |                        | 事業内容   |
|--|------------------------|--|
| <b>4. ヨコハマ3R夢プラン推進事業</b>   |                        | <p>ごみと資源の総量を平成21年度比で10%以上削減する「ヨコハマ3R夢プランの最終目標」達成に向け、区民・事業者・行政が一体となり、分別の徹底、リサイクルの推進に取り組みました。またその活動にあたり三密を避ける等、新型コロナウイルス感染症の対策に最大限の注意を払いました。</p> <p>(1) <b>ヨコハマ3R夢プラン推進活動</b><br/> ア 店頭啓発【中止】 環境学習【中止】 中区分別相談窓口【中止】<br/> イ 区庁舎内に設置する資源回収ボックスによるごみの資源化・減量化<br/> 小型家電、リユース文庫（2,286冊）、水銀含有製品回収（48個）等<br/> ウ イベント等で出されるごみの分別徹底を促す為、ごみ箱を無料貸与する「中区イベント用ごみ箱貸出事業」【中止】</p> <p>(2) <b>中区クリーンアップDAY</b><br/> 区民・事業者・ボランティア団体による清掃活動【中止】<br/> 団体ごとに日時・場所を分散して実施</p> <p>(3) <b>美化運動支援事業</b><br/> まちの美化運動に取り組む自治会や団体等の活動を支援（新型コロナの影響で申請なし）</p> <p>(4) <b>まちの美化対策事業</b><br/> ア 繁華街の美化対策である中華街クリーンアップ（予定9回、実績3回）<br/> イ 区内で意見・要望が寄せられる不法投棄場所の改善対策を実施<br/> ウ 外国人への啓発として分別講座【中止】施設見学会の開催【中止】</p> <p>(5) <b>美化推進者表彰</b><br/> まちの美化推進に貢献した個人10人、9団体へ区長感謝状贈呈（表彰式は【中止】）</p> <p>(6) <b>温暖化対策事業【中止】</b><br/> 打ち水キャンペーン、打ち水用具の無料貸与を実施</p> |
|  | <p>中華街クリーンアップ（11月）</p> |  |
| 予 算 額  | 2,336千円                |  |
| 決 算 額  | 1,390千円                |  |
| 差 引  | 946千円                  |  |
| 所 管 課  | 地域振興課                  |  |



| 事業名  | 事業内容  |
|--|---|
| <p>5. 初黄・日ノ出町地域再生まちづくり事業</p>  <p>黄金町まちづくりニュース</p> | <p>まちの再生に向けた地域の自主的なまちづくり活動を推進するため、中区は、協議会に対し、活動への補助やまちづくりNPO法人を通じた支援を都市整備局、文化観光局、市民局と連携しながら行いました。</p> <p>また、まちの活性化には更なる活動の参画者・担い手を増やしてることが重要であるため、地区内外の方々が参加しやすいよう、地域に関わる団体だけでなくアーティストとも連携し、子どもや高齢者関連の取組、大岡川周辺の環境改善など、各テーマに沿ったまちづくり活動を行いました。</p> <p>(1) 初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会活動に対する補助<br/> ア 防犯啓発活動イベント等の開催（毎月の防犯パトロールほか）<br/> イ 地域防犯拠点の運営・管理<br/> ウ 協議会定例会等の開催（総会1回、役員会7回、定例会7回）</p> <p>(2) 地域活動を支える運営組織の強化<br/> ア 協議会等の活動に係る関係団体・機関との連絡調整、連携支援<br/> イ 協議会等に係る各種会議の運営・開催支援<br/> ウ まちづくりに関するイベント、ワークショップ等の企画立案<br/> エ 地域活動に係る広報活動の支援（ホームページ運営、「まちづくりニュース」の編集、視察・記者対応補助等）</p> |
| 予算額  | 2,000千円   |
| 決算額  | 1,996千円   |
| 差引   | 4千円   |
| 所管課  | 区政推進課   |

| 事業名   | 事業内容  |
|---|---|
| <p>6. 花いっぱい明るいまち事業</p>  <p>オリンピック種目のサッカーをイメージしたイベント対応花壇（開港広場公園）</p> | <p>横浜を代表する観光地や繁華街を擁する中区では、不法投棄や違法駐輪等が課題となっています。そこで、これらの場所に区民（主に町内会、公園愛護会、ハマロードサポーター等）と協働で花壇やプランターを設置し花を植えることで、不法投棄等をされにくくするための環境整備に取り組みました。また、来街者へのおもてなしが求められる中、令和2年度は、オリンピック・パラリンピックの機運の向上、市民等へのPRを図るため、イベント対応花壇として開港広場公園に花壇を設置し、維持管理を行いました。</p> <p>(1) 花いっぱい環境対策・省エネ対策<br/> ア 花苗提供 1,679株<br/> イ 花壇・プランター設置・維持管理 12か所<br/> 実施箇所 本牧埠頭交番前、山下町公園、花咲町、打越橋、柏葉公園、西の橋、山手駅、長者町、黄金町、竹之丸保育園、開港広場公園、鷺山公園<br/> ウ 種まきイベント（春・秋） 5か所<br/> 実施箇所 錦保育園、山手保育園、不動下保育園、ばんびーな保育園、中華保育園<br/> エ 花緑のカーテン設置 4か所<br/> 実施箇所 山手保育園、訓盲学院、本牧小学校、中土木事務所</p> |
| 予算額   | 1,250千円   |
| 決算額   | 980千円   |
| 差引  | 270千円   |
| 所管課   | 中土木事務所  |

| 事業名   |         | 事業内容  |
|---|---------|---|
| 7. 食の安全・安心事業  |         | <p>区民や中区を訪れる人々の安全で安心な食を実現するため、食中毒・感染症予防の強化に関する支援や食品衛生に関する正しい情報発信を行いました。</p> <p>(1) 食品取扱施設の衛生確保事業</p> <p>ア 食品取扱施設の衛生対策<br/>(ア) 効果的・効率的な監視指導<br/>監視指導件数：2,763件<br/>(イ) イベントでの食品提供に対する事前指導<br/>事前指導件数：70件</p> <p>イ 社会福祉施設等への食中毒予防支援<br/>感染症対策指導者養成研修（書面開催）<br/>立入衛生点検【中止】<br/>資料配布・郵送（266施設）</p> <p>ウ 【緊急対応】新型コロナウイルス等感染症の予防対策<br/>感染拡大に応じた対象業種、対象地域への資料郵送・配布の実施<br/>（郵送：3,863件、配布：8,267件）</p> <p>(2) 食の安全に関する情報発信事業</p> <p>ア 食品衛生講習会<br/>食品取扱施設従事者を対象とした講習（26回、1,753人）<br/>（中華街向け講習会 3回、152人を含む）</p> <p>イ 本館広告モニター等で動画放映（2年6月～3年3月）、別館でのパネル展示</p> <p>ウ 食中毒予防キャンペーン<br/>(ア) 飛鳥II 船内探検キッズツアー【中止】<br/>(イ) 食中毒予防パレード【中止】<br/>(ウ) 区内協力店舗で消費者への食中毒予防キャンペーン<br/>（30店舗、400人参加。ハローよこはま啓発ブースは中止。）</p> |
|  <p>新型コロナウイルス感染症対策啓発用ポスター</p> |         |   |
| 予算額   | 1,205千円 |   |
| 決算額   | 1,178千円 |   |
| 差引  | 27千円    |   |
| 所管課   | 生活衛生課   |   |

| 事業名   |       | 事業内容  |
|---|-------|---|
| 8. 動物適正飼育推進事業   |       | <p>ペットの排泄物の不適切な処理や放し飼いなどへの苦情が多数寄せられていることから、適正飼育に関する啓発を実施しました。</p> <p>また、地域防災拠点における同行避難を前提とした災害時のペット対策の検討やルール作りの支援と飼い主に対する啓発を実施しました。</p> <p>(1) 動物適正飼育推進事業</p> <p>ア 狂犬病予防注射出張会場における獣医師会と連携した犬の飼い主への啓発【中止】</p> <p>イ ハローよこはまなどのイベントに参加し、獣医師会や動物適正飼育推進員等と連携した、来場者への啓発【中止】</p> <p>ウ 放し飼い等の苦情が多く寄せられている大規模公園等における、施設の管理者や動物適正飼育推進員と連携した、散歩中の飼い主への啓発、指導（5回実施）</p> <p>エ 飼い主向けの講習会形式による啓発を中止し、動画視聴による動物の適正な飼い方の啓発を実施（3年3月作成）</p> <p>(2) 災害時ペット対策推進事業</p> <p>ア ペットの飼い主や防災拠点関係者等を対象した講習会の開催【中止】</p> <p>イ 防災イベントでの啓発の実施（1回）<br/>パネルや防災グッズ等の資料展示及び説明を実施</p> <p>ウ 地域防災拠点での検討取組支援（1拠点）<br/>拠点運営マニュアル（ペット対策）の作成支援</p> |
|  <p>飼い主向け適正飼育啓発動画</p> |       |   |
| 予算額   | 815千円 |   |
| 決算額   | 555千円 |   |
| 差引  | 260千円 |   |
| 所管課   | 生活衛生課 |   |



## 2 子どもから高齢者までともに支え合うまちづくり

| 事業名                                       |         | 事業内容   |
|---|---------|--|
| <b>1. 中なかいいネ！<br/>中区地域福祉保健<br/>計画推進事業</b> |         | <p>誰もが安心して暮らせるまちにするために、3年度から始まる第4期中区地域福祉保健計画の素案を作成し、区民意見募集を行いました。また、住民との協働で13地区の地区別計画案を作成しました。</p> <p>(1) <b>第4期計画（3年度から7年度）の策定</b> <b>【拡充】</b></p> <p>ア 区域計画と地区別計画の策定 <b>【延期】</b><br/>13地区の地区別計画案を作成しました。区域計画は、2年11月に区民意見募集を行い、計画の周知と意見を集めることができました。</p> <p>イ 計画冊子の作成<br/>感染症拡大防止のため、計画策定スケジュールの変更に伴い延期しました。</p> <p>ウ 計画策定に住民参画を促す啓発<br/>地域ケアプラザ等で地域活動を周知するパネルを作成しました。計画策定をPRするグッズ等の作成は中止。また、国際交流ラウンジと連携による外国人に向けた周知は中止。</p> <p>(2) <b>第3期計画の推進</b></p> <p>ア 中なかいいネ！推進会議の運営<br/>区推進会議を2年7月29・30日で開催し、第2回を書面開催としました。</p> <p>イ 地域支援チームによる13地区の支援<br/>区社会福祉協議会、地域ケアプラザとの連携により、各地区の計画の取組を支援しました。なお、地域支援従事者向け研修は中止。</p> <p>ウ 計画推進のための普及啓発<br/>中なかいいネ！発表会及び、地域活動を周知するのぼり旗等の作成の中止。また、通信は、3回予定の内、2年7月のみ発行。</p> <p>※予算残の理由<br/>計画冊子・通信の発行、中なかいいネ！発表会等の中止による残</p> |
| 予算額                                       | 6,444千円 |  |
| 決算額                                       | 3,887千円 |  |
| 差引  | 2,557千円 |  |
| 所管課                                       | 福祉保健課   |  |




区民意見募集チラシ

| 事業名                |         | 事業内容  |
|--------------------|---------|---|
| <b>2. 健康アシスト事業</b> |         | <p>運動や栄養等の健康に関する啓発を実施する一方、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、多くの事業を中止することになりました。</p> <p>(1) <b>健康ナビゲーション事業</b><br/>生活習慣病を予防するための健康測定や食生活指導を計画しました。</p> <p>ア 4か月乳幼児健診会場での養育者向け体組成測定 <b>【中止】</b><br/>【24回中、12回実施（209名参加）】</p> <p>イ 地域会場やグループへの出前講座（10回程度） <b>【中止】</b></p> <p>ウ 保健活動推進員向け測定機器取扱研修開催 <b>【中止】</b></p> <p>(2) <b>てくてくウォーキング事業</b></p> <p>ア 子育て支援拠点と連携した養育者向けウォーキング講座 <b>【中止】</b></p> <p>イ 保健活動推進員と連携したウォーキング講座 <b>【中止】</b></p> <p>(3) <b>中区健康づくり月間事業</b></p> <p>ア 元気フェスタ21（ハローよこはまと同時開催） <b>【中止】</b></p> <p>イ 食育講座リーフレット1,000部作成</p> <p>(4) <b>けんしん啓発事業</b><br/>けんしん受診率の向上のため、保健活動推進員等の関係団体と連携し、がん検診や特定健診の受診啓発を実施。（2年9月）</p> <p>(5) <b>妊娠糖尿病対策事業</b><br/>妊娠糖尿病罹患者等に対し健康教育を実施。（2年12月）</p> <p>(6) <b>食育推進事業</b><br/>食育講演会等の一部事業を中止する一方、以下を実施。</p> <p>ア 大人の食育講座（食生活等改善推進委員会や区内飲食店と連携した食育講座）（2年12月）、個別食事相談会（10回）</p> <p>イ 食育関係者とのネットワーク会議を書面開催（3年3月）、食育啓発グッズ（ランチョンマット）の作成。（2年12月）</p> |
| 予算額                | 2,904千円 |   |
| 決算額                | 1,917千円 |   |
| 差引                 | 987千円   |   |
| 所管課                | 福祉保健課   |   |



食事のバランスや配膳、地産地消が学べるランチョンマット

| 事業名  |          | 事業内容  |
|--|----------|---|
| <b>3. 地域包括ケアシステム推進事業</b>   |          | <p>「横浜型地域包括ケアシステムの構築に向けた中区行動指針」に基づき、高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう、高齢者の地域交流促進、地域での介護予防活動推進や認知症にやさしい地域づくりに取り組み、支え合い助け合うまちづくりを進めました。</p> <p><b>(1) 高齢者の地域交流促進 拡充</b><br/> 老人クラブの活動充実や加入促進に向け、老人クラブの各種行事を支援する他、銭湯を会場とした寄席等を実施するなど、地域の交流・介護予防活動を支援しました。<br/> ア 老人クラブ連合会の行事支援<br/> イ 老人クラブへの加入促進（新規にリーフレット・パネルを作成）<br/> ウ デイ銭湯事業（4回予定のうち1回実施、9月3日参加者15名）<br/> エ 敬老月間事業（2年9月実施、対象者77名）</p> <p><b>(2) 介護予防事業</b><br/> 普及啓発物品の作成をしました。今後イベント等で配布し、区民がコグニサイズ等の介護予防活動に取り組むきっかけづくりをしました。<br/> （手提げコットンバッグ880枚）</p> <p><b>(3) 認知症支援</b><br/> 家族等の介護者支援等に取り組みました。<br/> ア 介護者支援事業<br/> ・臨床心理士相談（33名対応）<br/> ・地域包括支援センター職員向けの介護者支援研修の実施（3回）<br/> イ 認知症サポーター企業等の認証（区内通算245事業所）</p> |
|  |          |   |
| クラブ会員にスポットを当てたデザイン   |          |   |
| 予算額  | 1,988千円  |   |
| 決算額  | 1,818千円  |   |
| 差引   | 170千円    |   |
| 所管課  | 高齢・障害支援課 |   |

| 事業名                       |          | 事業内容   |
|---------------------------|----------|--|
| <b>4. 障害児・者ネットワーク支援事業</b> |          | <p>障害のある人が、その人らしく住み慣れた地域でいきいきと安心して暮らし続けられるよう区内の関係機関が連携して支援できる体制を作りました。</p> <p><b>(1) 関係機関連携推進事業</b><br/> 相談体制の充実、関係機関の連携強化、地域での支え合い体制づくりのため、多様な関係機関・当事者から構成される自立支援協議会を中心とした支援体制の充実を図りました。<br/> ア 自立支援協議会の開催（部会・分科会等 計35回）<br/> イ 支援者のスキルアップや連携強化を目的とする研修会<br/> （2年10月16日）</p> <p><b>(2) ポレポレグッズ推進事業</b><br/> ポレポレグッズ（障害者作業所製品）の販売活動を推進し、障害者の生きがい創出と社会参加を支援しました。<br/> ア 中区障害者団体連絡会販路拡大委員会に事業運営費を補助<br/> イ 販路拡大委員会（4回）、ナカナ・カフェ運営委員会開催支援<br/> （3回）<br/> ウ 区役所内定期販売会の支援（12回予定のうち7回実施）<br/> ※2年4月～6月、3年1月～2月は中止。</p> <p><b>(3) 障害理解推進事業</b><br/> 「共生社会の実現」（障害者差別解消法）に向け障害に対する理解を促進するため、地域社会に対する働きかけを積極的に行いました。<br/> ア みなとみらい線のホームドアを利用した広報活動<br/> （2年12月3日～9日）<br/> イ 地域防災拠点訓練（山元小学校）での啓発グッズ配布<br/> ウ 障害者にもわかりやすい窓口発券機の改修</p> |
| 予算額                       | 960千円    |  |
| 決算額                       | 720千円    |  |
| 差引                        | 240千円    |  |
| 所管課                       | 高齢・障害支援課 |  |

| 事業名          |          | 事業内容   |
|--------------|----------|--|
| 5. みんなで子育て事業 |          | <p>子育て中の方が身近な地域で安心して子育てできるとともに、乳幼児期の子どもが豊かな体験や学びを積み重ねていけるよう、区内の保育所等の資源や特性を活かして、地域での子育て支援を推進しました。学校、家庭、地域、行政が連携しながら、地域全体で子育てのできる環境づくりを支援しました。</p> <p>(1) <b>グランマ保育園</b><br/>区内の保育所・横浜保育室等において、絵本貸出・施設開放・育児相談・一時保育など、在園児以外も含めたすべての乳幼児期の子どもが利用できる子育て支援の取組を行いました。また、公立園では育児支援ルームの開放を行いました。(2年4月～6月休止、3年1月～3月一部休止、親子の保育体験は全て中止)</p> <p>(2) 「おでかけスポットマップ」の作成 <b>拡充</b><br/>「おでかけスポットマップ(日本語版)」を引き続き作成するほか、新たに専門ソフトを導入し、ホームページ上で多言語対応をしました。</p> <p>(3) <b>外遊び応援事業</b><br/>体験を通じて子どもとの遊び方や関わり方を知り、子育ての仲間づくりができるよう、身近な公園での外遊びの機会を作りました。(第1・2回目(2年5月・6月中止))</p> <p>(4) <b>保護者向け保育所等情報提供</b><br/>利用申請の方法や各保育園の情報、様々な保育サービスを紹介する「中区保育所等のしおり」を作成し、配布しました。</p> <p>(5) <b>外国人向け両親教室等</b> <b>新規</b><br/>外国につながる区民が安心して子育てできる環境づくりのため、在住者の多い中国語を母語とする方向けの母親教室を実施しました。(第2回目中止)</p> <p>※予算残の理由<br/>新型コロナウイルス感染拡大による事業中止による残</p> |
| 予 算 額        | 4,899千円  |  |
| 決 算 額        | 2,938千円  |  |
| 差 引          | 1,961千円  |  |
| 所 管 課        | こども家庭支援課 |  |




おでかけスポットマップ

| 事業名                |          | 事業内容   |
|--------------------|----------|--|
| 6. みんなでSTOP<br>ザ虐待 |          | <p>安心して子育てできるよう地域での見守り力を高めます。保護者が相談しやすい環境を整えるとともに、育児力を高める場や仲間づくりの場を提供しました。</p> <p>(1) <b>地域の見守り力アップ事業</b><br/>児童虐待防止のため子育て中の親、関係者向けの講演会やスーパーバイズを活用した事例検討会を実施しました。【講演会中止】</p> <p>(2) <b>赤ちゃん学級</b><br/>第1子の養育者を対象に、身近な地域で仲間づくりや子育ての知識を学ぶことのできる教室を開催しました。【2年4月～5月中止、6月一部中止】</p> <p>(3) <b>乳幼児健診の充実</b><br/>健診にきょうだい児連れや外国籍の方が受診しやすいように保育・通訳ボランティアを配置しました。また、未受診の家庭に対して家庭訪問等により情報提供を行いました。【2年4月～6月中止】</p> <p>(4) <b>乳幼児のいる養育者を対象とした育児教室等</b><br/>支援が必要な乳幼児の養育者が具体的な育児方法を学ぶ教室を開催しました。【2年4月～6月中止】</p> <p>(5) <b>ひとり親家庭等に対する相談支援の強化</b> <b>拡充</b><br/>ひとり親家庭及び障害児業務の受付に来庁する機会を捉えて、きめ細やかに課題やニーズに沿った支援を行う相談支援体制を強化しました。</p> <p>(6) <b>学齢期家庭向け支援強化プログラム</b><br/>生活困窮や養育困難等の課題を抱える家庭の児童自身が、生活スキルを身につけるきっかけとなるプログラムを実施しました。</p> <p>&lt;参考&gt;児童虐待対策において要保護児童対策地域協議会、要保護児童等の支援方針等の検討を定期的実施しています。</p> <p>※予算残の理由<br/>新型コロナウイルス感染拡大による事業中止による残</p> |
| 予 算 額              | 5,520千円  |  |
| 決 算 額              | 4,476千円  |  |
| 差 引                | 1,044千円  |  |
| 所 管 課              | こども家庭支援課 |  |





学齢期家庭向けおうちでできる生活スキルアップシート




| 事業名   | 事業内容   |
|---|--|
| <p>7. 子ども食堂支援事業</p>  <p>小学生や養育者向けのリーフレット</p> | <p>子どもの孤立を防ぎ、地域で子どもの成長を見守る場を増やすために子ども食堂ネットワークを支援し、子ども食堂を地域や子どもに関わる機関等に周知するリーフレットを作成しました。</p> <p>(1) 子ども食堂ネットワーク連絡会<br/>活動者間の情報共有と子どもに関わる地域関係者と連携を推進する連絡会を2年8月4日開催し、感染症拡大防止のため、第2回を中止。</p> <p>(2) 子ども食堂の周知のためのリーフレット作成<br/>子ども食堂の開催趣旨や活動内容を子どもと子どもに関わる地域関係者に周知するため、子ども食堂ネットワークのメンバーと協働でリーフレットを3,000部作成しました。</p> <p>(3) 地域で子どもを見守る活動を増やすための講演会<br/>感染症拡大予防のため、講演会の中止。</p> <p>※ 今後の方向性について<br/>引き続き、中区社会福祉協議会が事務局となり、ネットワーク連絡会を開催します。こども家庭支援課・生活支援課・福祉保健課は、中区社会福祉協議会と連携し、ネットワークの活動を支援します。</p> |
| 予算額   | 300千円  |
| 決算額   | 98千円   |
| 差引  | 202千円  |
| 所管課   | 福祉保健課<br>こども家庭支援課<br>生活支援課   |

### 3 多文化共生のまちづくり

| 事業名  |         | 事業内容   |
|--|---------|--|
| <b>1. 多文化情報発信事業</b><br> <p>多言語広報紙</p> |         | <p>人口の1割強を占める外国人住民に対して多言語広報紙やホームページ等により、わかりやすくタイムリーに行政情報・地域情報を発信しました。</p> <p>(1) <b>多言語広報紙発行事業</b> <b>【拡充】</b></p> <p>ア 発行回数及び発行数</p> <p>(ア) 「Naka Ward Town News」(英語版) 3回 各4,100部</p> <p>(イ) 「春夏秋冬」(中国語版) 3回 各4,400部</p> <p>(ウ) 「中区多言語広報紙」(日本語版) 3回 各1,000部</p> <p>イ 特集内容</p> <p>夏号(2年7月) <b>【休刊】</b></p> <p>秋号(2年10月) 日本での学校進学</p> <p>冬号(3年1月) ごみの出し方</p> <p>春号(3年4月) 悩んだときの相談窓口</p> <p>(2) <b>多言語ホームページ運営事業</b></p> <p>ア 言語：英語、中国語、ハンブル、やさしい日本語</p> <p>イ 回数：月1回</p> <p>ウ 内容：広報よこはま・なか区版掲載の特集・イベント情報抜粋、生活情報等</p> <p>新型コロナウイルス感染症関連ページを新設</p> |
| 予算額  | 3,801千円 | ※予算残の理由<br>新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、多言語広報紙夏号を休刊したことによる残   |
| 決算額  | 2,716千円 |  |
| 差引   | 1,085千円 |  |
| 所管課  | 区政推進課   |  |

| 事業名   |         | 事業内容   |
|---|---------|--|
| <b>2. 多文化共生まちづくり事業</b><br> <p>第2期中区多文化共生推進アクションプラン</p> |         | <p>日本人、外国人双方が地域の一員として安心して暮らせるまちづくりを進めていくために、多文化共生推進アクションプランの策定及び取組状況の振り返りを通じて、多文化共生まちづくりの情報発信・意識の醸成を図りました。また、中区在住外国人の居住実態や、生活意識・ニーズを把握し、多文化共生の取組・施策立案等の基礎資料として活用しました。</p> <p>(1) <b>アクションプラン事業</b></p> <p>引き続き多文化共生のための取組を進めるとともに、元年度に実施した外国人基礎調査や区民意識調査の結果等を踏まえ、第2期アクションプランを策定しました(3年3月)。</p> <p>また、外国人の方が区役所の窓口で相談しやすくなるよう、1階総合案内に対話型翻訳機を導入しました。</p> <p>(2) <b>多文化共生調査事業</b></p> <p>ア 外国人基礎調査</p> <p>元年度調査結果をアクションプラン策定や政策立案の基礎資料として活用しました。</p> <p>イ 外国人意識調査</p> <p>中区在住の外国人を対象に新たに意識調査(居住実態、働き方、暮らしの満足度、区政への要望、地域でのつながり、心配ごと等)を実施し、アクションプラン策定や政策立案の基礎資料として活用しました。</p> |
| 予算額   | 2,500千円 |  |
| 決算額   | 1,739千円 |  |
| 差引  | 761千円   |  |
| 所管課   | 区政推進課   |  |

| 事業名   | 事業内容   |
|---|--|
| <p>3. 多文化交流事業</p>  <p>中華街クリーンアップに外国人ボランティアが参加</p> | <p>なか国際交流ラウンジを拠点に、地域や外国人コミュニティ、各団体、学校等との連携を図り外国人の支援や多文化共生の地域づくりを進めました。</p> <p>(1) <b>地域連携・人材育成事業</b> <b>拡充</b><br/> 2年度は対象地域を拡大してヒアリング等を行い、情報収集やボランティアの活躍の場の発掘など地域との連携を図りました。また、外国ルーツの若者の生活面や学習面の相談・支援を行う居場所を作るとともに、ボランティア育成研修等を実施しました。</p> <p>(2) <b>日本語学習支援事業</b><br/> ア 日本語教室開催（前期2年6月～10月、後期2年11月～3年3月）<br/> 受講者への防災情報・ごみ分別・税金等の出前講座【中止】<br/> イ 日本語ボランティア養成事業（区内ボランティア教室と連携）<br/> 日本語ボランティアの入門講座（全8回）<br/> ブラッシュアップ講座（全2回×2回）<br/> ウ ボランティア日本語教室連絡会の開催（年2回）</p> <p>(3) <b>多文化交流・多文化理解事業</b><br/> ア 多文化共生理解事業の実施（5回）、多文化フェスタ【中止】<br/> イ 関係機関・部署と連携した研修の実施（7か所・14回）</p> <p>(4) <b>多文化共生ボランティア活用事業</b><br/> 地域イベント等の通訳協力（6件）やチラシ翻訳（4件）を実施</p> <p>(5) <b>区が発信する簡易な案内等の翻訳の実施</b><br/> 各課が発信する情報の迅速な多言語化のため翻訳を実施（34件）</p> <p>(6) <b>その他運営・事務費等</b><br/> &lt;参考&gt;ラウンジ地域連携強化事業として国際局から区配を受け、地域課題解決を図るためのコーディネーター配置等を実施（5,000千円・地方創生推進交付金（国費））。</p> |
| 予算額   | 7,954千円  |
| 決算額   | 7,712千円  |
| 差引  | 242千円  |
| 所管課   | 地域振興課  |




## 4 地域の活力があふれるまちづくり


| 事業名          |         | 事業内容  |
|--------------|---------|---|
| 1. まちづくり推進事業 |         | <p>中区は、住宅環境をはじめ、商業、港、観光、文化・芸術、国際性などの多様な魅力がある横浜市の中心です。安心して生活し、働き、訪れたいくなる魅力的な中区の実現を目指してまちづくりを進めました。</p> <p>区民や団体が自主的に行うまちづくり活動に対して、迅速で細やかな対応や支援を行いました。また、令和2年度は地域資源を活かし、関内・関外エリアの回遊性の向上を目指した取組を進めました。</p> <p>(1) まちづくり対応事業</p> <p>ア 2年3月に作成した横浜市都市計画マスタープラン中区プランの概要版を作成し、配架・配布しました。</p> <p>イ 地域団体等と連携し、若年世代が地域の魅力に触れ、地域活動を行うためのきっかけづくりとして、水上アクティビティ、アート・食・川の地域資源を活用する体験等を実施しました。<br/>(3年1月30日、1月31日、2月7日、2月14日)</p> <p>(2) 地域まちづくり活性化事業</p> <p>地域でまちづくり活動を行う区民や団体に対し、ルール・プラン策定や策定後の運用等の支援を行いました。</p> <p>(3) 魅力マップ活用事業 <b>【拡充】</b></p> <p>まち歩きや小中学生の校外学習向けに配布している「よこはま中区の歴史を碑もとく絵地図」について、3年度の発行に向けて、更新作業を行いました。</p> <p>また、東京2020大会開催にあわせ、スポーツのことはじめスポットを紹介する特別版を作成しました。</p> <p>※予算残の理由<br/>新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、まちづくり団体が活動している地域における魅力発信等の取組等の実施を見送りによる残</p> |
| 予 算 額        | 3,254千円 |   |
| 決 算 額        | 1,775千円 |   |
| 差 引          | 1,479千円 |   |
| 所 管 課        | 区政推進課   |   |





体験会の募集チラシ

| 事業名         |         | 事業内容   |
|-------------|---------|--|
| 2. 地域連携推進事業 |         | <p>本牧エリアにおいて、地域の緩やかなつながりの創出に向け、地域情報の共有に向けた仕組みづくりと、地域の特性を生かした魅力向上の取組を行いました。</p> <p>(1) 地域情報の集約・発信の仕組みづくり</p> <p>人材が集えるコミュニティカフェ「HOMMOKU BASE (本牧ベース)」を活用し、地域情報を集約する場づくりを行いました。</p> <p>また、情報発信機能を持つ「横浜マリンFM」を通じて地域の特性や魅力などの地域情報を効果的に発信する仕組みづくりを行いました。</p> <p>(2) 本牧エリアの魅力・特性を生かした地域主体の取組に対する支援</p> <p>地域の特産品の生産・販売や、地域のアイデアを生かした事業の検討を行いました。</p> <p>これらの取組により、好循環サイクル(①伝える⇒②つながる⇒③続ける)の確立において、一定の効果を得ることができました。</p> <p>【参考】本牧エリアの魅力向上に向けた取組</p> <p>(1) 横浜マリンFMにて「本牧の特色ある四角いピザ」を紹介し、地域の活動や人材について発信しました。</p> <p>(2) 本牧山頂公園の一年中蜜源に事欠かない場所である特性を生かし、西洋ミツバチを飼育し、ハチミツづくりを行いました。</p> <p>※ 今後の方向性について<br/>地域の魅力向上に向けた取組について、今後は、「元気な地域づくり推進事業(区配)」を活用し実施していきます。引き続き、地域の緩やかなつながりの創出に向けて取り組んでいきます。</p> |
|             |         |  |
| 予 算 額       | 1,000千円 |  |
| 決 算 額       | 494千円   |  |
| 差 引         | 506千円   |  |
| 所 管 課       | 地域振興課   |  |

| 事業名   |         | 事業内容   |
|---|---------|--|
| 3. 自治会町内会活動支援事業   |         | <p>魅力あるまちづくりを進めるため、地域コミュニティの中核である自治会町内会の取組を支援しました。また、市民局や中区連会と連携し、加入率の維持・向上に努めました。</p> <p>(1) 自治会町内会加入促進<br/>中区防災フェア等のイベントでの転入者への町内会チラシや加入申込パンフレットの配布など、加入促進キャンペーンを実施しました。また、新規建築マンション・未加入マンションの管理組合に働きかけるなど、新たな自治会町内会設立・加入への動きを支援しました。</p> <p>(2) 掲示板整備補助事業<br/>地域住民の福祉の向上、連帯の促進、災害情報提供に寄与する掲示板の整備を支援することを目的に、その経費の一部を補助しました。補助件数：18基（新設5基、更新8基、修繕5基）</p> <p>(3) 自治会町内会長感謝会<br/>市政及び区政に多大なご協力をいただいていると同時に、地域社会のリーダーとして活動する自治会町内会長に感謝の意を表すため、永年勤続の会長に対し表彰を行い、全会長に記念品を送付しました。（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため会は中止し、表彰状・記念品贈呈のみ実施）<br/>受賞者数：11名</p> <p>(4) 自治会町内会活動支援<br/>自治会町内会実務担当者向け研修会の開催（個別対応）、自治会町内会と行政との連絡調整（区連会定例会運営等）及び補助金交付事務（補助制度や申請方法の説明）等を通じ、自治会町内会の活動を支援しました。</p> <p>※予算残の理由<br/>中区自治会町内会感謝会の式典等を中止したこと等による残</p> |
|  <p>自治会町内会加入促進ポケットティッシュ</p> |         |  |
| 予算額   | 2,843千円 |  |
| 決算額   | 1,747千円 |  |
| 差引  | 1,096千円 |  |
| 所管課   | 地域振興課   |  |

| 事業名   |         | 事業内容   |
|---|---------|--|
| 4. 商店街魅力アップ事業   |         | <p>地域社会の発展に貢献してきた中区の商店街が、さらに魅力を増し賑わうことを目指すとともに、商店街の課題を地域の課題としてとらえ、商店街活性化に向けた支援を行いました。</p> <p>(1) 商店街広報活動事業<br/>ア 商店街紹介ホームページの更新<br/>2年度に作成したPR動画など、商店街情報を更新しました。<br/>イ その他情報発信<br/>元町・石川町エリア商店街PR動画を作成、YouTube等へ掲載しました。〔(協)元町エスエス会、(振)元町クラフトマンシップ・ストリート、石川壺商栄会、石川商店街(協)、石川町三丁目ひらがな商店街ウエストアベニュー、ひらがな商店街、石川町裏通り会〕</p> <p>(2) よこはまウォーキングポイントと連携したPRの実施<br/>よこはまウォーキングポイント歩数計アプリのミッション機能を利用したイベントを「野毛エリア」「元町・石川町エリア」で開催しました。野毛エリアから4商店街5店舗、元町・石川町エリアから4商店街29店舗（合計8商店街34店舗）が参加しました。</p> <p>(3) ハローよこはまへの商店街ブース出店【中止】</p> <p>(4) 商店街連携モデル事業「小学生の商店街お仕事体験」【中止】</p> <p>(5) 商店街応援事業<br/>コロナ禍における商店街応援事業「なかくっ子”お買いもの”フォトコンテスト」を開催し、2年11月～3年1月末までの募集期間で10点の応募がありました。（3月：入賞作品を区役所別館で展示）</p> <p>&lt;参考&gt;（経済局区配付予算）<br/>・商店街活性化イベント補助金（商店街実施イベントに対する補助金）<br/>交付団体：17団体</p> |
|  <p>商店街PR動画の作成・放映</p> |         |  |
| 予算額   | 1,500千円 |  |
| 決算額   | 1,294千円 |  |
| 差引  | 206千円   |  |
| 所管課   | 地域振興課   |  |


| 事業名   |         | 事業内容  |
|---|---------|---|
| 5. スポーツ・青少年事業   |         | <p>地域のスポーツ振興や青少年の健全育成、また区民の健康づくりに寄与するため、地域の関連団体と連携して事業展開しました。また、ラグビーワールドカップ2019™を契機としたラグビー教室の開催や、東京2020オリンピック・パラリンピックの機運醸成に取り組みました。</p> <p>(1) 区民スポーツ促進事業<br/>           ア 区体育協会活動支援事業<br/>           各種スポーツ団体が加盟する区体協へ事業費を補助<br/>           イ 健康づくり推進事業<br/>           (ア) ラジオ体操普及事業<br/>           (イ) 中区ランニングクリニック事業 (3年2月～3月)<br/>           ウ 大規模スポーツイベントを契機とした関連事業<br/>           ・ラグビーワールドカップ：小学生ラグビー教室の開催【中止】<br/>           ・オリパラ：スタンプラリーイベントの実施【中止】</p> <p>(2) 青少年育成事業<br/>           ア 地域青少年育成団体支援事業<br/>           地域で青少年育成に関する取組を行う団体に、事業費を補助<br/>           イ 青少年の交流促進<br/>           なかくっ子クルーズ【中止】、小学生フットサル大会【中止】</p> <p>(3) ウォークラリー推進事業<br/>           街並再発見と健康づくりを目的に地域団体(青少年指導員・スポーツ推進委員)が主体となり開催【中止】</p> <p>(4) 中区ジュニアダンスステージ事業<br/>           青少年が仲間とともに日頃の練習成果を披露する、オールジャンルのダンスイベントを実施【中止】</p> <p>※予算残の理由<br/>           新型コロナウイルス感染症拡大による事業中止による残</p> |
|  <p>ラジオ体操普及事業</p> |         |   |
| 予算額   | 4,697千円 |   |
| 決算額   | 1,919千円 |   |
| 差引  | 2,778千円 |   |
| 所管課   | 地域振興課   |   |

| 事業名   |         | 事業内容   |
|---|---------|--|
| 6. 区民活動支援事業   |         | <p>地域課題への取組や文化振興を図ることを目的として、市民活動・生涯学習・文化活動等を支援しました。街の先生の登録など地域で活動する人材の発掘及び育成を促進しました。また、地域団体や民間事業者等により構成された「中区読書活動推進連絡会」を中心に、中区全体で読書活動を推進するとともに、横浜市民読書活動推進目標更新に伴い、中区読書活動推進目標の更新を検討しました。</p> <p>(1) 区民活動支援事業(区民活動センター)<br/>           ア 区民利用施設・活動団体と連携した人材育成・市民活動支援事業<br/>           区民利用施設ヒアリング及び施設紹介動画の作成(2年7月)、団体支援オンライン体験講座(2年8月)、センター祭り【中止】、登録団体・街の先生の作品展(2年10月)、区民利用施設PR事業「キーワード探し」等(2年11月～12月)、なかく活動ガイド発行(3年3月)等<br/>           イ 情報提供・発信事業<br/>           情報誌の発行(隔月発行)<br/>           区民利用施設のチラシを一括発送する広報支援(月2回)</p> <p>(2) 生涯学習事業<br/>           人材育成講座「保育ボランティア養成講座」(3年3月)、中区街歩き講座「中区タウンピクニック」(2年11月、3年3月)の実施等<br/>           保育ボランティア育成講座</p> <p>(3) 読書活動推進事業<br/>           ア 読書関連施設の連携<br/>           読書活動推進連絡会(年2回)及び「なかくブックフェスタ」の開催(10月～11月)<br/>           イ 読書啓発イベントの開催<br/>           ハローよこはまへの出展【中止】<br/>           読書関連イベントの開催(2年11月)</p> <p>(4) その他<br/>           文化活動支援事業として特別協力・共催・後援事業の支援</p> |
|  <p>なかく区民活動センターで開催した花と緑の作品展</p> |         |  |
| 予算額   | 2,782千円 |  |
| 決算額   | 2,747千円 |  |
| 差引  | 35千円    |  |
| 所管課   | 地域振興課   |  |

| 事業名         |          | 事業内容   |
|-------------|----------|--|
| 7. 開港記念会館事業 |          | <p>横浜市開港記念会館は、中区公会堂として貸館業務を行うとともに、多言語リーフレットの作成・配布等により建物の魅力を市内外にPRし、利用者及び見学者の増加に向けて取り組みました。</p> <p>なお、三塔の日イベントについては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止としました。</p> <p>(1) 見学者向けリーフレットの配布<br/>施設見学者向けにリーフレットを配布しました。<br/>※ 年間見学者数 4,800人 (2年6月～3年3月)<br/>2年4月及び5月は休館</p> <p>(2) 三塔の日イベント開催(3年3月7日) 【中止】<br/>例年、横浜三塔の魅力を発信し中区の活性化を目指して、開港記念会館(ジャック)、横浜税関(クイーン)、神奈川県庁(キング)を回遊するフォトラリー、コンサート、ワークショップ等の開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。</p> <p>&lt;参考&gt; (市民局予算)<br/>・開港記念会館保存改修事業<br/>市民の貴重な文化資源である観光資源でもある開港記念会館を適切に保存し、施設の魅力向上を図るため、保存改修工事にかかると見込まれる実施設計業務を実施しました。</p> |
| 予算額         | 1,760千円  | <p>※予算超過の理由<br/>新型コロナウイルス感染症の影響によるキャンセルが大量に発生したことに伴う、使用料返還費の増</p>  |
| 決算額         | 3,128千円  |  |
| 差引          | △1,368千円 |  |
| 所管課         | 地域振興課    |  |


| 事業名                |         | 事業内容   |
|--------------------|---------|--|
| 8. ハローよこはま<br>2020 |         | <p>「子どもや青少年の創造性育成」「さまざまな世代による交流」「国際都市横浜としての多文化共生」「スポーツや文化活動の振興」及び「区民団体等の活動発表の機会創出」を目的に開催している、中区民祭り「ハローよこはま」は、2年10月11日(日)に開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、来場者・出店者・出演者等の安全面を考慮し、開催を中止としました。</p> |
| 予算額                | 2,925千円 |  |
| 決算額                | 0千円     |  |
| 差引                 | 2,925千円 |  |
| 所管課                | 地域振興課   |  |



| 事業名   | 事業内容  |
|---|---|
| <p>9. 都市間交流事業</p>  <p>飯能市<br/>交流チラシ&amp;ラック</p> | <p>国内外の他都市と官民一体となって交流を進め、中区の魅力を発信することで、横浜のシティプロモーションの推進、災害時の相互支援、地域経済の活性化及び他都市との比較による中区の魅力再発見・ふるさと意識の醸成につなげました。</p> <p>(1) 埼玉県飯能市：友好交流協定（平成26年3月締結）<br/> ア ダイナミック周年事業（飯能市の方を対象とした中区ツアー）は新型コロナウイルスの感染拡大により中止<br/> イ 友好交流ロゴマーク、PRチラシ、PRチラシ専用ラック、ノベルティグッズの作成等</p> <p>(2) 群馬県嬬恋村：友好交流協定（平成28年2月締結）<br/> 嬬恋村出身で横浜開港期に活躍した中居屋重兵衛氏の顕彰行事を契機に、相互の更なる友好関係の発展を目指し、友好交流協定を締結しました。<br/> 2年度は、中居屋重兵衛氏生誕200年のため、つまごい祭り（2年7月）、ハローよこはま（2年10月）等の地域イベントに相互に参加し、両都市のPRを行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により開催中止となりました。そこで、昨年度作成した友好交流PRチラシを活用した広報等、両都市を往来せず実施できる事業を行いました。</p> <p>(3) 岩手県釜石市：友好交流協定（平成26年3月締結）<br/> 新型コロナウイルス感染症拡大により未実施。</p> <p>(4) 仁川広域市中区：友好交流協定（平成22年3月締結）<br/> 新型コロナウイルス感染症拡大により未実施。</p> |
| 予算額   | 1,000千円   |
| 決算額   | 261千円   |
| 差引  | 739千円   |
| 所管課   | <p>総務課<br/>区政推進課<br/>地域振興課</p>  |

## 5 地域に寄り添い、ともに行動する区役所づくり

| 事業名         |         | 事業内容  |
|-------------|---------|---|
| 1. 人材育成推進事業 |         | <p>市民の視点に立った行政サービスの提供を行うため、職員の区民サービスへの意識向上を図りました。</p> <p>(1) CS向上事業<br/>           ア サブリーダー研修実施（2年8月6日、8月20日）<br/>           イ 職員による外国語サポーター登録制度の活用（登録者8人）</p> <p>(2) ES向上事業（中LOVE♡プロジェクト）<br/>           プロジェクト募集（2年5月11日）、中間報告（2年10月20日）、最終報告会（3年3月2日）（7プロジェクト活動）</p> <p>(3) 人権啓発事業<br/>           ア 区民・区内企業対象の人権啓発講演会【中止】<br/>           イ 責任職及び職員対象の人権啓発研修（2年6月～3年2月）</p> |
| 予算額         | 1,000千円 |   |
| 決算額         | 162千円   |   |
| 差引          | 838千円   |   |
| 所管課         | 総務課     |   |

| 事業名   |           | 事業内容   |
|---|-----------|--|
| 2. 利用しやすい区役所づくり事業   |           | <p>区庁舎の利用者環境の改善を図りました。あわせて、庁舎を安心して利用できるよう警備や案内を行うスタッフを配置しました。また、魅力的な区庁舎づくりに取り組みました。</p> <p>(1) 利用者環境等の改善<br/>           ア 警備等業務委託（通年）<br/>           総合案内スタッフと連携して警備や窓口案内等を実施<br/>           イ 庁舎改善委託等<br/>           2階へのスポットクーラー設置（2年7月～9月）<br/>           ウ 新型コロナウイルス対策<br/>           (ア) 区庁舎出入口へのアルコール消毒液の設置<br/>           (イ) 各窓口における飛沫感染対策を実施（アクリルパネル・ビニールカーテンの設置）等<br/>           エ 民間自転車駐輪場の活用<br/>           区役所前に設置された民間駐輪場を、区役所駐輪場の混雑時に利用された来庁者にサービス券を交付</p> <p>(2) シビックプライドの持てる区庁舎づくり <b>拡充</b><br/>           地域の賑わいづくりや来街者の回遊性向上に寄与し、街のランドマークとして区民が親しみや誇りを持てる魅力的な区庁舎づくりのために、本館エントランス及び外構部を改修しました。（工期2年5月～12月）</p> <p>&lt;参考&gt;（市民局区配付予算）<br/>           ・庁舎改修工事については、公益用地活用メリットシステムに伴う予算配分（64,030千円）をあわせて活用しました。</p> <p>※予算超過の理由<br/>           新型コロナウイルス対策経費及び庁舎改修工事費等の増</p> |
|  <p>改修工事後の1階エントランスホール</p> |           |  |
| 予算額   | 15,185千円  |  |
| 決算額   | 28,652千円  |  |
| 差引  | △13,467千円 |  |
| 所管課   | 総務課       |  |




| 事業名        |         | 事業内容   |
|------------|---------|--|
| 3. 広報・案内事業 |         | <p>中区ウェブサイト及び区政情報ツイッターにより、区民に行政情報や地域の情報を適時・適切に提供しました。また、市民からの提案や団体からの要望を受け付け、市政運営の改善につなげました。</p> <p>また、1階総合案内に受付専任スタッフを配置し、わかりやすい窓口案内サービスを提供しました。</p> <p>(1) 広報相談事業 <b>【拡充】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 区民生活マップ（日本語版）の作成（20,000部）</li> <li>イ 区ホームページでの区政情報発信</li> <li>ウ ツイッターによるイベント情報等の発信（年間発信件数：198件）</li> <li>エ マスコットキャラクター「スウィングー」によるプロモーション活動（着ぐるみ貸出件数：8件 イラスト新規作成：10点）</li> <li>オ 庁内職員のための広報研修（書面開催）</li> <li>カ 市民からの提案受付（880件）</li> <li>キ 団体からの陳情（市長陳情2件、区長陳情6件）</li> </ul> <p>(2) 総合案内運営事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 1F総合案内に受付専任スタッフ（委託）を配置（案内実績：1カ月平均3,695件、1日平均168件）</li> <li>イ 横浜市及び国・県等の各種広報チラシ及びコロナ関係支援チラシ配架</li> </ul> |
| 予算額        | 6,889千円 |  |
| 決算額        | 6,018千円 |  |
| 差引         | 871千円   |  |
| 所管課        | 区政推進課   |  |

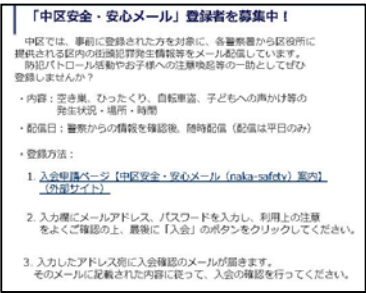
### 議題 3


## 令和3年度中区個性ある区づくり推進費自主企画事業執行状況


### 1 安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり

※下線が引かれている部分は、新型コロナウイルスの影響によるものです。


| 事業名   | 事業内容  |
|---|---|
| <b>1. 地域防災力向上事業</b><br><br>風水害時における福祉避難所開設訓練<br>(中区障害者地域活動ホーム) | 中区防災計画に基づき、地域防災力の向上を図ります。区民の自助・共助の意識醸成のため、減災に関する啓発や防災訓練を実施するほか、避難所等での感染症対策を継続して進めます。<br>(1) 減災行動啓発事業 (2,520千円)<br>ア 地域及び企業等に対する減災支援 (減災説明会、防災まち歩き)<br>イ 中区総合防災フェア (実施予定場所：大さん橋ホール 11月20日)<br>ウ 絆月間における防災・減災講演会<br>エ 地震・風水害対策等の啓発<br>マリンFMや広報よこはま等を活用した防災情報の発信<br>(2) 災害時の担い手育成事業 (150千円)<br>小中学生に対し防災出前教室を実施し (7月12日仲尾台中、11月19日港中 (予定)、中学生には「地域防災拠点支援ガイド」(日英中)を活用した啓発を推進 <b>拡充</b> )<br>(3) 防災訓練・災害対策事業 (5,129千円)<br>ア 防災訓練<br>(ア) 情報受伝達訓練の実施<br>(イ) 帰宅困難者対策訓練の実施<br>(ウ) 風水害時における福祉避難所開設訓練の実施 (6月17日) <b>新規</b><br>イ 地域防災拠点の充実及び訓練の実施<br>各拠点運営委員会に出席し、女性WGの検討結果を訓練に反映するよう働きかけます。<br>ウ 本部体制の充実及び災害対応<br>(ア) 避難所等の感染症対策のための資機材を整備 <b>新規</b><br>(イ) マリンFMの緊急割込み放送やタブレット等を活用した情報受伝達手段の多重化 (6月調達・設定完了)、訓練の実施 |
| 予 算 額   | 7,799千円   |
| 所 管 課   | 総務課   |

| 事業名   | 事業内容   |
|---|--|
| <b>2. 安全なまち・防犯対策推進事業</b><br><br>「中区安全・安心メール」登録者をHPなどで募集中 | 「中区民暮らし安全推進協議会」を中心に、区民・事業者・警察・行政等の関係機関・団体が一体となり、各活動の開催時期の状況によって、方法等に関係機関と調整・検討しながら、高齢者を狙った振り込め詐欺の防止を中心に、地域の実情に応じた防犯対策を推進します。<br>(1) 中区民暮らし安全推進協議会支援事業 (232千円)<br>中区民暮らし安全推進協議会の行う防犯対策事業を支援します。<br>ア 総会の開催 (書面表決) (5月)<br>イ 各種防犯キャンペーンの実施 (5月 <b>【中止】</b> ・10月)<br>ウ ハローよこはま2021へのブース出店 (10月) <b>【中止】</b><br>エ 寄席de防犯～地域の安全・安心な生活を考える集い～ (4年2月)<br>オ 4警察、4防犯協会・防犯協力会、関係機関との連絡調整<br>カ 地域自主防犯活動委員会の開催 (各地区連防犯担当者会議)<br>(2) 防犯情報配信事業<br>各警察署から寄せられる犯罪情報等をEメール、ホームページ、広報よこはまなどを活用して広く区民に配信します。<br>(3) 中区地域防犯活動支援事業 (1,705千円)<br>ア 実施内容：防犯活動費支援、防犯活動物品の貸与等<br>イ 対象団体：地区連合町内会、防犯活動団体、市立小学校 (4月、新1年生へ防犯ブザー配付、860個)<br>(4) 防犯教室・講座事業 (427千円)<br>地域や警察のほか社会貢献活動に積極的に取り組む企業等と連携し、子ども及び高齢者を対象にした防犯教室・講座を実施します。 |
| 予 算 額   | 2,364千円  |
| 所 管 課   | 地域振興課  |


| 事業名  | 事業内容  |
|--|---|
| <p>3. 放置自転車対策・交通安全啓発事業</p>  <p>令和3年度春の全国交通安全運動<br/>中区キャンペーン</p> | <p>区内で多発する自転車・バイクの放置及び高齢者や自転車の交通事故の対策として、各警察署や地域等の関係団体と連携し、キャンペーン等の啓発活動を通して自転車等の放置防止と交通事故防止に取り組みます。</p> <p>(1) 放置自転車対策事業 (150千円)<br/> ア 各駅自転車等放置防止推進協議会への支援<br/> イ 各キャンペーンへの参加<br/> ウ 放置自転車等が多い場所への対策検討及び実施協力<br/> エ 放置自転車等移動要望への対応</p> <p>(2) 交通安全啓発事業 (1,428千円)<br/> ア 中区交通安全対策協議会への支援<br/> イ 中区交通安全こどもポスターコンクールの開催及び入賞作品活用 (中区交通安全対策協議会共催) (7月～)<br/> ウ スクールゾーン対策の実施 (5月～)<br/> エ 各団体への補助金交付 (6月～7月)<br/> オ 交通安全シルバーリーダー連絡協議会への支援<br/> カ 交通安全教室・交通安全運動への協力<br/> キ 保護者向け自転車マナー啓発リーフレット配布 (4月、7月)<br/> ク 中区役所に設置しているデジタルサイネージに自転車マナー啓発を掲載 (7月～)</p> <p>&lt;参考&gt; (道路局区配付予算)<br/> ・放置自転車等監視業務の実施<br/> ・スケアードストレイト (プロのスタントマンによる交通事故再現) 方式による交通安全教室の中学校での開催 (11月)</p> |
| 予 算 額  | 1,578千円   |
| 所 管 課  | 地域振興課   |

| 事業名   | 事業内容   |
|---|--|
| <p>4. ヨコハマ3R夢プラン推進事業</p>  <p>中華街クリーンアップ (4月)</p> | <p>ごみと資源の総量を平成21年度比で全市的に10%以上削減する「ヨコハマ3R夢プランの最終目標」の達成に向け、区民・事業者・行政が一体となり、分別の徹底、リサイクルの推進に取り組みます。特に、食品ロスの削減やワンウェイプラスチックの削減等の特定のごみの削減に重点を置き、区役所や学校、講演会などを通して区民の方々への啓発に取り組み推進します。</p> <p>(1) ヨコハマ3R夢プラン推進活動 (228千円)<br/> ア 区内各種イベント参加、店頭啓発、地区説明会、中区分別相談窓口<br/> イ 庁舎内設置の資源回収BOX (小型家電、水銀含有製品等)、中図書館及び区役所のリユース文庫による減量化・資源化<br/> ウ 中区イベント用ごみ箱貸出事業：イベント等で出されるごみの分別徹底を促すためのごみ箱の無料貸与</p> <p>(2) 中区クリーンアップ事業 (590千円)<br/> 区民・事業者・ボランティア団体等による清掃活動を分散開催予定</p> <p>(3) 美化運動支援事業 (368千円)<br/> まちの美化運動に取り組む自治会や団体等の活動を支援</p> <p>(4) まちの美化対策事業 (650千円)<br/> ア 繁華街の美化対策である中華街クリーンアップ (4月、7月実施) 学校と連携した放課後クリーンアップ等の実施<br/> イ 区内で意見・要望が寄せられる不法投棄場所の改善対策<br/> ウ 外国人向けの啓発 (チラシ作成、施設見学会、分別講座)</p> <p>(5) 美化推進者表彰 (250千円)<br/> まちの美化推進に貢献した個人・団体への区長感謝状の贈呈及び講演会の開催</p> |
| 予 算 額   | 2,236千円  |
| 所 管 課   | 地域振興課  |

| 事業名                       |         | 事業内容   |
|---------------------------|---------|--|
| 5. 初黄・日ノ出町地域<br>再生まちづくり事業 |         | <p>当該地域では、地元協議会と行政との連携・協働により、安全・安心のまちづくりが進められており、中区は、自主的な活動を行っている協議会に対して、活動補助金の交付及びまちづくりNPO法人を通じた支援を行っています。また、都市整備局は小規模店舗の借上げやまちづくりの推進、文化観光局は現代アートを通じた賑わいづくり、市民局は環境浄化・地域防犯力向上を目的とした活動の支援を行っており、これらの関係局とも連携しています。</p> <p>近年は、環境浄化が進む一方、新たな住民の増加により過去の事実やまちの安全安心に対する認識が薄れる恐れもあり、予断を許さない状況です。また、まちの活性化に向けて参画者・担い手を一層増やしていく必要があります。</p> <p>地域に関わる団体だけでなく、アーティスト・学生等とも連携した子どもや高齢者関連の取組、大岡川の活用など、各テーマに沿ったまちづくり活動が活発化しており、このような活動の中心となる協議会等への支援を通じ、魅力あるまちの形成を目指します。</p> <p>(1) 環境浄化活動支援補助金 (500千円)<br/>           ア 防犯啓発活動等の実施 (防犯パトロール(毎月)ほか)<br/>           イ 地域防犯拠点の運用<br/>           ウ 協議会定例会等の開催 (毎月)</p> <p>(2) 地域活動を支える運営組織の強化 (1,500千円)<br/>           ア 協議会活動の企画、運営手法の検討支援<br/>           イ 協議会等の活動に係る関係団体・機関との連絡調整、連携支援<br/>           ウ まちづくりに関するイベント、ワークショップ等の企画立案<br/>           エ 地域活動に係る広報活動支援</p> |
| 予算額                       | 2,000千円 |  |
| 所管課                       | 区政推進課   |  |

| 事業名  |         | 事業内容  |
|--|---------|---|
| 6. 花いっぱい明るい<br>まち事業  |         | <p>本事業では、主にごみの不法投棄や違法駐輪が問題となっている場所に、区民（自治会、ハマロードサポーター、公園愛護会など）と協働で花壇やプランターを設置し、花を植えることで不法投棄等をされにくくするための環境整備等に取り組みます。また、夏場の省エネ対策として、公共施設等に花緑のカーテンを設置し、緑化の普及啓発を行います。</p> <p>さらに、本年開催予定のオリンピック・パラリンピックのPR及び機運の醸成のため、イベント対応花壇を設置します。</p> <p>(1) 花いっぱい環境対策・省エネ対策 (550千円)<br/>           ア 花苗提供 1,800株<br/>           イ プランター設置・維持管理 11か所<br/>           実施予定箇所 本牧埠頭交番前、山下町公園、花咲町、打越橋、柏葉公園、西の橋、長者町、竹之丸、山手駅、開港広場公園、鷺山公園<br/>           ウ 種まきイベント (春・秋) 6か所<br/>           実施予定箇所 錦保育園、山手保育園、不動下保育園、中華保育園、ばんびーな保育園、竹之丸保育園<br/>           エ 花緑のカーテン設置 4か所<br/>           実施予定箇所 山手保育園、訓盲学院、本牧小学校、中土木事務所</p> <p>(2) 普及啓発 (50千円)<br/>           園芸講習会 2回 (年)<br/>           概要 9月 秋季園芸講習会<br/>           4年2月 冬季園芸講習会 参加予定者数各25人</p> <p>(3) イベントおもてなし (650千円)<br/>           イベント対応花壇設置<br/>           実施箇所 開港広場公園</p> |
|  <p>プランターへの花植えと看板の作成<br/>(竹之丸保育園)</p> |         |   |
| 予算額  | 1,250千円 |   |
| 所管課  | 中土木事務所  |   |



| 事業名   | 事業内容   |
|---|--|
| <p>7. 食の安全・安心事業</p>  <p>新型コロナウイルス感染症対策啓発用ポップ</p> | <p>食品取扱施設に対する効果的な監視指導及び従事者や消費者への情報発信等により、食中毒の発生を抑え、再発を防止します。</p> <p>(1) 食品取扱施設の衛生確保事業 (873千円)</p> <p>ア 食品取扱施設の衛生対策</p> <p>(ア) 効果的な監視指導<br/>飲食店が集中する中華街やホテル等に対し、様々な手法を利用した監視指導や、多言語チラシを活用した啓発等を実施します。<br/>中華街一斉点検：6月～7月、205件、ホテル書面監視等：12件</p> <p>(イ) イベントでの食品提供に対する衛生指導<br/>大規模イベントでの食品の取扱いの事前指導等を行います。</p> <p>イ 社会福祉施設等の食中毒等予防支援<br/>高齢者施設等のハイリスクな給食施設に対し、ノロウイルス等による食中毒・感染症予防の啓発・指導を行います。(9月～12月予定)</p> <p>ウ 新型コロナウイルス等感染症の予防対策 <b>新規</b><br/>食事を伴う施設の感染拡大予防の周知・啓発を行います。<br/>ポップ、リーフレットの作成及び配布、郵送(6月～7月、約2,000件)</p> <p>(2) 食の安全に関する情報発信事業 (332千円)</p> <p>ア 食品衛生講習会等<br/>食品衛生講習会や区民向けの広報等による食中毒予防の注意喚起を行います。(講習会：8回432人、広報7月号掲載)</p> <p>イ パネル展等<br/>庁舎内での動画等上映や食中毒予防のパネル展を実施します。<br/>広告モニター：6月～4年3月予定、パネル展：4月～4年3月</p> <p>ウ 食中毒予防キャンペーン<br/>区内協力店舗において実施します。(9月予定)</p> |
| 予算額   | 1,205千円  |
| 所管課   | 生活衛生課  |

| 事業名                  | 事業内容  |
|----------------------|---|
| <p>8. 動物適正飼育推進事業</p> | <p>ペットの排泄物の不適切な処理や放し飼いやなどへの苦情が多数寄せられていることから、適正飼育を啓発し、事故やトラブルを防止します。<br/>災害時のペット対策については、地域防災拠点の関係者を中心に対策の必要性を啓発し、飼い主に対しても日頃の準備を中心に啓発を実施します。<br/>また、地域防災拠点におけるペットの同行避難を前提とした対策の検討やルール作りを支援します。</p> <p>(1) 動物適正飼育推進事業 (430千円)</p> <p>ア 狂犬病予防注射出張会場において、獣医師会と連携して、犬の飼い主に啓発を実施します。(4月) <b>【中止】</b></p> <p>イ ハローよこはまなどのイベントに参加し、獣医師会や動物適正飼育推進員等と連携して、来場者に啓発を実施します。(一部中止)</p> <p>ウ 犬の放し飼い等の苦情が多く寄せられている大規模公園等において、施設の管理者や動物適正飼育推進員と連携し、散歩中の飼い主に対する啓発、指導を実施します。(1回実施 6月)</p> <p>エ 飼い主向け啓発動画を作成し、動物の適正な飼い方の知識の普及を行います。</p> <p>(2) 災害時ペット対策推進事業 (385千円)</p> <p>ア ペットの飼い主や地域防災拠点関係者等を対象に啓発動画を作成します。</p> <p>イ 各地域防災拠点の拠点訓練におけるペット同行避難に関する展示や同行避難訓練等の実施について提案、支援します。</p> <p>ウ ペット同行避難の検討にモデル拠点として取り組んだ大鳥小学校地域防災拠点等の検討成果(同行避難のルール、ペット受入体制に必要な資材)を、これから検討に取り組む他の拠点が参考として活用できるように拡げていきます。</p> |
| 予算額                  | 815千円   |
| 所管課                  | 生活衛生課   |

## 2 子どもから高齢者までともに支え合うまちづくり


| 事業名                              |         | 事業内容   |
|----------------------------------|---------|--|
| 1. 中なかいいネ！<br>中区地域福祉保健<br>計画推進事業 |         | <p>誰もが安心して暮らせるまちにするために、地域が主体となり、生活課題等の解決に取り組めるよう3年度から始まる第4期中区地域福祉保健計画を住民との協働で策定し、地域の福祉保健に関する活動を推進します。</p> <p>(1) 第4期計画（3年度から7年度まで）の策定（3,878千円）</p> <p>ア 区域計画と地区別計画の策定<br/>13地区それぞれの特色に応じた地区別計画と区民意見募集結果を反映した区域計画を策定します。</p> <p>イ 計画冊子の作成<br/>多くの区民に周知するために、誰もがわかりやすいデザインの全体版と概要版を作成します。また、多言語版（中国語・英語）も作成します。</p> <p>(2) 第4期計画の推進（1,765千円）</p> <p>ア 中なかいいネ！推進会議の運営<br/>学識者の助言により区推進会議や地区別推進会議を効果的に運営します。</p> <p>イ 地域支援チームによる13地区の支援<br/>区社会福祉協議会、地域ケアプラザとの連携により、各地区の計画の取組を支援します。また、地域支援従事者研修を実施します。</p> <p>ウ 計画推進のための普及啓発<br/>第4期計画の概要と「まちぐるみでの健康づくり」の取組事例を紹介する会を開催します。また、広報よこはま区版の連載やホームページ、SNS等で周知します。</p> <p>エ 地域人材の育成 <b>新規</b><br/>地域活動者を対象に活動の幅を広げたり、他団体と協働するきっかけづくりのための地域人材育成ワークショップ（3回）を開催します。</p> |
| 予算額                              | 5,643千円 |  |
| 所管課                              | 福祉保健課   |  |

| 事業名         |         | 事業内容  |
|-------------|---------|---|
| 2. 健康アシスト事業 |         | <p>けんしん啓発や栄養等の健康に関する啓発を実施し、健康づくり活動の支援や環境づくりを展開します。</p> <p>(1) 健康ナビゲーション事業（731千円）<br/>健康測定（体組成等）や食生活指導等を実施し、生活習慣を振り返り、生活習慣病予防の大切さや効果を認識するきっかけを作ります。</p> <p>ア 4か月児健康診査会場での健康測定（月に2回実施）</p> <p>イ 地域の会場やグループへの出前講座等（10回）</p> <p>ウ 保健活動推進員向け測定機器取扱研修（7月）</p> <p>(2) てくてくウォーキング事業（520千円）</p> <p>ア 地域へ出向き、地域と協働でウォーキング講座を開催。（6月）</p> <p>イ 「てくてくウォーキングガイドブック」の改定。（4年2月）</p> <p>(3) 中区健康づくり月間事業（元気フェスタ21）（250千円）<br/>三師会、保健活動推進員、食生活等改善推進員等の関係機関と連携し、健康づくりに向けた啓発活動を実施します。【中止】</p> <p>(4) けんしん啓発事業（300千円）<br/>けんしん受診率の向上のため、保健活動推進員等の関係団体と連携し、がん検診や特定健診の受診啓発を行います。</p> <p>(5) 妊娠糖尿病対策事業（105千円）<br/>妊娠糖尿病の罹患患者に対し健康教育を実施します。（12月）</p> <p>(6) 食育推進事業（574千円）</p> <p>ア 年代別の個別食育相談や講座、イベントの開催（6月食育マルシェ、1月大人の食育講座、3月就学前の親子向け食育講座）</p> <p>イ 食育の従事者向けの研修（11月）、食育ネットワーク会議の開催（4年2月）</p> |
| 予算額         | 2,480千円 |   |
| 所管課         | 福祉保健課   |   |




| 事業名               |          | 事業内容   |
|-------------------|----------|--|
| 3. 地域包括ケアシステム推進事業 |          | <p>「横浜型地域包括ケアシステムの構築に向けた中区行動指針」に基づき、高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう、高齢者の地域交流促進、地域での介護予防活動推進や認知症にやさしい地域づくりに取り組み、支え合い助け合うまちづくりを進めます。</p> <p>(1) 高齢者の地域交流促進 (861千円)<br/> 老人クラブの活動充実や加入促進に向け、老人クラブの各種行事を支援する他、銭湯を会場とした寄席等を実施するなど、地域の交流・介護予防活動を支援します。<br/> ア 老人クラブ連合会の行事支援<br/> イ 老人クラブへの加入促進<br/> ウ デイ銭湯事業 (2回)<br/> エ 敬老月間事業 (9月予定)</p> <p>(2) 介護予防事業 (420千円) <b>拡充</b><br/> ア 普及啓発カレンダーを制作・配布 (9月以降配布予定)<br/> イ 普及啓発動画制作・DVD配布・ネット配信<br/> ・地域で認知症普及啓発に取り組んでいる民生委員等にDVDを配布 (50枚) 及びネット配信予定</p> <p>(3) 認知症支援 (580千円)<br/> ア 介護者支援事業<br/> ・臨床心理士相談の実施<br/> ・地域包括支援センター職員向けの介護者支援研修の実施<br/> イ 認知症サポーター企業等の認証</p> |
| 予算額               | 1,861千円  |  |
| 所管課               | 高齢・障害支援課 |  |


| 事業名                |          | 事業内容  |
|--------------------|----------|---|
| 4. 障害児・者ネットワーク支援事業 |          | <p>障害のある人が、その人らしく住み慣れた地域でいきいきと安心して暮らし続けられるよう区内の関係機関が連携して支援できる体制をつくります。</p> <p>(1) 関係機関連携推進事業 (540千円)<br/> 相談体制の充実、関係機関の連携強化、地域での支え合い体制づくりのため、多様な関係機関・当事者から構成される自立支援協議会を中心とした支援体制の充実を図ります。<br/> ア 自立支援協議会の開催<br/> イ 支援者のスキルアップや連携強化を目的とする研修会の開催</p> <p>(2) ポレポレグッズ推進事業 (310千円) <b>拡充</b><br/> ポレポレグッズ (障害者作業所製品) の販売活動を推進し、障害者の生きがい創出と社会参加を支援します。<br/> ア ポレポレグッズカタログ作成<br/> イ 中区障害者団体連絡会販路拡大委員会に事業運営費を補助 (4月)<br/> ウ 販路拡大委員会、ナカナ・カフェ運営委員会開催支援 (各6回)<br/> エ 区役所内定期販売会の支援 (12回)</p> <p>(3) 障害理解推進事業 (110千円)<br/> 「共生社会の実現」 (障害者差別解消法) に向け障害に対する理解を促進するため、地域社会に対する働きかけを積極的に行っていきます。<br/> ア 障害理解推進のため、作業所へのオリジナルグッズ作成支援と広報 (4月～6月重点取組)<br/> イ 公共交通機関における啓発放映<br/> ウ 地域の団体や地域防災拠点訓練での出前講座<br/> エ インクルーシブスポーツ体験の参加による障害理解の推進 (6月12日実施)</p> |
| 予算額                | 960千円    |   |
| 所管課                | 高齢・障害支援課 |   |


| 事業名  | 事業内容  |
|--|---|
| <p>5. みんなで子育て事業</p>  <p>おでかけスポットマップ多言語版</p> | <p>子育て中の方が身近な地域で安心して子育てできるとともに、乳幼児期の子どもが豊かな体験や学びを積み重ねていけるよう、区内の保育所等の資源や特性を生かして、地域での子育て支援を推進します。学校、家庭、地域、行政が連携しながら、地域全体で子育てのできる環境づくりを支援します。</p> <p>(1) グランマ保育園 (2,519千円)<br/>区内の保育所・横浜保育室等において、絵本貸出・施設開放・育児相談・一時保育など、在園児以外も含めたすべての乳幼児期の子どもが利用できる子育て支援の取組を行います。また、公立園では育児支援ルームの開放や「親子の保育体験」を行います。(3年8月～<u>休止</u>)</p> <p>(2) 外遊び応援事業 (100千円)<br/>体験を通じて子どもとの遊び方や関わり方を知り、子育ての仲間づくりができるよう、身近な公園での外遊びの機会を作ります。</p> <p>(3) 保護者向け保育所等情報提供 (339千円)<br/>「中区保育所等利用のしおり」を作成し、区役所や保育所、地域ケアプラザ等で配布するとともに、利用申請の方法や各保育園の情報、様々な保育サービスを紹介します。</p> <p>(4) 「おでかけスポットマップ」の作成 (1,196千円)<br/>「おでかけスポットマップ(日本語版)」を引き続き作成するほか、ホームページ上での多言語対応を継続します。</p> <p>(5) 外国人向け両親教室、窓口案内等中国語通訳 (3,394千円)<br/>外国につながる区民が安心して子育てできる環境づくりのため、在住者の多い、中国語を母語とする方向けの母親教室を実施します。また、案内、相談及び各種申請手続に対応するため、中国語通訳を配置します。(3年9月<u>中止</u>)</p> |
| 予算額  | 7,548千円   |
| 所管課  | こども家庭支援課  |

| 事業名                        | 事業内容  |
|----------------------------|---|
| <p>6. みんなでSTOP<br/>ザ虐待</p> | <p>安心して子育てできるよう地域での見守る力を高めます。また、こどもや保護者が相談しやすい環境を整えるとともに、育児力を高める場や仲間づくりの場を提供します。</p> <p>(1) 児童虐待対応力向上事業 (60千円)<br/>児童虐待対応力強化のため区職員、関係機関・団体を対象に弁護士をスーパーバイザーとして事例検討会等を実施します。</p> <p>(2) 赤ちゃん学級 (432千円)<br/>初めての子育てを安心してスタートできるよう、第1子の養育者を対象に、身近な地域で仲間づくりや子育ての知識を学ぶことのできる教室を開催します。</p> <p>(3) 乳幼児健診の充実 (1,772千円)<br/>乳幼児健診について、きょうだい児連れや外国籍の方が受診しやすいように保育ボランティアと通訳ボランティアを配置します。また、未受診の家庭に対して家庭訪問等により情報提供を行います。</p> <p>(4) 育児を学ぶ教室・講座 (690千円)<br/>育児に対して支援が必要な養育者が具体的な育児方法を学ぶことのできる教室を開催します。また、仲間づくりや地域の関係機関とつながりをもつことができるよう支援します。<br/>(ベビーマッサージ教室3年9月<u>中止</u>)</p> <p>(5) 相談業務強化事業 (1,540千円)<br/>区の状況を踏まえ、児童扶養手当現況届等の手続に来庁する機会等をとらえ、生活状況の聞き取りや各種手続の支援をきめ細やかに行うために相談員を配置します。</p> |
| 予算額                        | 5,512千円   |
| 所管課                        | こども家庭支援課  |

### 3 多文化共生のまちづくり


| 事業名   | 事業内容   |
|---|--|
| <p>1. 多文化情報発信事業</p>  <p>多言語広報紙</p> | <p>人口の1割強を占める外国人住民に対して多言語広報紙やホームページ等により、わかりやすくタイムリーに行政情報・地域情報を発信します。また、3年度は、区民生活マップの英語版、中国語版を更新します。</p> <p>(1) 多言語広報紙発行事業 (2,919千円)</p> <p>ア 発行回数及び発行部数</p> <p>(ア) 「Naka Ward Town News」(英語版) 4回 各4,100部</p> <p>(イ) 「春夏秋冬」(中国語版) 4回 各4,500部</p> <p>(ウ) 「中区多言語広報紙」(日本語版) 4回 各1,000部</p> <p>イ 内容：中区在住の外国人住民に役立つ生活情報、行政情報等</p> <p>(2) 多言語ホームページ運営事業 (1,124千円)</p> <p>ア 言語：英語、中国語、ハングル、やさしい日本語</p> <p>イ 回数：月1回</p> <p>ウ 内容：広報よこはま・なか区版掲載の特集・イベント情報抜粋、生活情報等</p> <p>(3) 区民生活マップ作成事業 (2,100千円) <b>拡充</b></p> <p>ア 言語：英語、中国語</p> <p>イ 発行部数：各3,000部</p> |
| 予算額   | 6,143千円  |
| 所管課   | 区政推進課  |


| 事業名  | 事業内容   |
|--|--|
| <p>2. 多文化共生まちづくり事業</p>  <p>第2期中区多文化共生推進アクションプラン</p> | <p>日本人、外国人双方が地域の一員として安心して自分らしく暮らせるまちとしていくために、「中区多文化共生推進アクションプラン」の推進及び取組状況の振り返りを通じて、多文化共生まちづくりを進めます。</p> <p>3年度は、2年度に改定したアクションプランをもとに、多文化共生施策を一層推進します。</p> <p>(1) アクションプラン事業 (3,000千円)</p> <p>ア 第2期アクションプランの公表及び多言語発信<br/>区内施設・関係団体への配布等により区民への周知を図ります。<br/>また、多言語による概要版を作成し、外国人住民への発信に努めます。</p> <p>イ 第2期アクションプランの推進<br/>第2期アクションプランに掲げるビジョン「みんなヨコハマ中区人」実現に向けて、区民・職員の多文化共生に対する意識の醸成や各課が取り組む多文化共生事業の推進支援を行います。</p> <p>(2) 多文化共生調査事業 (1,000千円)</p> <p>※ 一般財団法人自治体国際化協会に1,000千円の助成金を申請し、他自治体や外国人支援団体、事業所等が進める多文化共生に関する取組事例の調査を予定していましたが、不採択となりました。</p> |
| 予算額  | 4,000千円  |
| 所管課  | 区政推進課  |


| 事業名  | 事業内容   |
|--|--|
| <p>3. 多文化交流事業</p>  <p>はじめて教室の様子</p> | <p>なか国際交流ラウンジを拠点に、外国人コミュニティや各団体・学校・地域との連携を図り、外国人の支援や多文化共生の地域づくりを進めます。</p> <p>(1) 地域連携・人材育成事業 (3,393千円)<br/> 地域ヒアリング等での情報収集やボランティアの活躍の場の発掘など地域との連携を図ります。また、外国ルーツの若者の生活や学習の相談・支援を行う居場所を作るとともにボランティア育成等を実施します。</p> <p>(2) 日本語学習支援事業 (1,604千円)<br/> ア 日本語教室開催<br/> ・定期教室 (全30回、各期20名、前期5月～10月、後期11月～4年3月)<br/> ・はじめての日本語教室 (1期10回×6期、各期10名) <b>新規</b></p> <p>イ 日本語ボランティア養成事業 (区内ボランティア教室と連携)<br/> ボランティア入門講座・ブラッシュアップ講座・交流会 (年12回)</p> <p>ウ ボランティア日本語教室連絡会の開催 (年2回)</p> <p>(3) 多文化交流・多文化理解事業 (885千円)<br/> 多文化共生理解事業 (年3回)、多文化フェスタ開催 (10月31日)</p> <p>(4) 多文化共生ボランティア活用事業 (616千円)<br/> 自治会・町内会イベント等での通訳協力やチラシ翻訳等を実施</p> <p>(5) 区が発信する簡易な案内等の翻訳の実施 (748千円)<br/> 各課が発信する情報の迅速な多言語化のため翻訳を実施</p> <p>(6) その他運営・事務費等 (954千円)</p> <p>&lt;参考&gt;<br/> ①地域連携強化事業 (5,500千円・国際局区配 (地方創生推進交付金))<br/> 外国人集住地域の課題解決を図るコーディネーターが、地区定例会の参加や連携地域のイベント支援、外国人人材の活用に向けたセミナー等を実施。</p> <p>②情報提供強化事業 (600千円・国際局区配・外国人相談対応強化事業)<br/> ハード面の整備等による感染症対策等の情報提供の強化 <b>新規</b></p> |
| 予算額  | 8,200千円  |
| 所管課  | 地域振興課  |




## 4 地域の活力があふれるまちづくり

| 事業名   | 事業内容   |
|---|--|
| <p>1. まちづくり推進事業</p>  <p>第7版よこはま中区の歴史を碑もとく絵地図</p> | <p>中区は、住宅環境、商業、港、観光、文化芸術、国際性など多様な魅力を有する横浜の中心であり、東京2020大会開催で更なる注目が集まります。そうした中区について、安心して生活し、働き、訪れたいまちづくりを目指します。</p> <p>地域住民との対話や各種調査などを通じて、まちづくりに関する地域のニーズを着実に把握するとともに、区民や団体が自主的に行うまちづくり活動に対して、迅速で細やかな対応や支援を行います。また、関内・関外エリアをはじめ、まちの回遊性の向上を目指した取組を進めます。</p> <p>(1) まちづくり対応事業 (1,570千円)<br/>           ア 緊急性・必要性の高い課題に、関係課等と連携して対応します。<br/>           イ 「まち」や「川」など中区への愛着を深めるため、関内・関外地区を対象エリアとして、歴史や魅力を伝える取組を進めます。</p> <p>(2) 地域まちづくり活性化事業 (234千円)<br/>           ア まちづくり活動を行う区民や団体に対し、ルール・プラン策定や策定後の運用等の支援を実施します。<br/>           イ 地震火災対策として、関係局と連携し、燃えにくいまち・燃え広がらないまちの実現に向けた取組を進めます。</p> <p>(3) 魅力マップ活用事業 (1,200千円) <b>【拡充】</b><br/>           まち歩きや小中学生の校外学習向けに配布している「よこはま中区の歴史を碑もとく絵地図」について、新たに設置された碑やまちの開発状況を反映した第7版を発行しました。また、東京2020大会開催にあわせ、スポーツのことはじめスポットを紹介する特別版を発行しました。</p> <p>&lt;参考&gt;<br/>           中区バリアフリー基本構想の策定（道路局と連携。4年度策定予定）</p> |
| 予 算 額   | 3,004千円  |
| 所 管 課   | 区政推進課  |

| 事業名   | 事業内容  |
|---|---|
| <p>2. 自治会町内会活動支援事業</p>  <p>自治会町内会加入促進チラシ</p> | <p>市民と協働して活力あるまちづくりを進めるため、地域コミュニティの中核である自治会町内会との連携と協力関係を深めます。また、18区中17位となっている加入率（2年4月1日現在61.8%）の維持・向上を目指すとともに、暮らしやすいまちづくりに取り組む自治会町内会の活動を支援します。</p> <p>(1) 自治会町内会加入促進 (338千円)<br/>           自治会町内会が配布する加入促進チラシの作成支援、転入者への加入申込書の配布等、加入促進に取り組みます。また、新規建築マンション・未加入マンションの管理組合に働きかけるなど、新たな自治会町内会設立・加入への動きを支援します。</p> <p>(2) 掲示板整備補助事業 (1,600千円)<br/>           地域住民の福祉の向上、連帯の促進、災害情報提供を目的とし、自治会町内会が行う掲示板の整備について、その経費の一部を補助します。</p> <p>(3) 自治会町内会長感謝会 (860千円)<br/>           市政及び区政に多大なご協力をいただいていると同時に、地域社会のリーダーとして活動する自治会町内会長に感謝の意を表すため、感謝会を開催します。また、永年勤続の会長に対し、市長表彰の報告及び区長表彰を行います。</p> <p>(4) 自治会町内会活動支援 (45千円)<br/>           自治会町内会実務担当者の相談受付、自治会町内会と行政との連絡調整（区連会定例会運営等）及び補助金交付事務（補助制度の説明、申請方法等）等を通じ、自治会町内会の活動を支援します。</p> |
| 予 算 額   | 2,843千円   |
| 所 管 課   | 地域振興課   |

| 事業名  | 事業内容  |
|--|---|
| <p>3. 商店街魅力アップ事業</p>  <p>広報活動事業</p> | <p>地域社会の発展に貢献してきた中区の商店街が、さらに魅力を増し賑わうことを目指すとともに、商店街の課題を地域の課題としてとらえ、商店街活性化に向けた支援を行います。</p> <p>(1) 商店街広報活動事業 (900千円)<br/>区内にある商店街の魅力を紹介する映像を作成して、区役所待合スペース、YouTube 等を活用したPRを行います。</p> <p>(2) よこはまウォーキングポイント歩数計アプリを活用した集客支援<br/>商店街をPRし集客を支援するため、「よこはまウォーキングポイント事業」と連携し、歩数計アプリを活用した事業を継続します。</p> <p>(3) ハローよこはまへの商店街ブース出店 (600千円) <b>【中止】</b></p> <p>(4) 商店街連携モデル事業<br/>「商店街と子ども」をキーワードにその地域で成長していく子どもたちが街の商店街に愛着を持つような仕組みをつくるため、学校・地域と連携した「小学生の商店街お仕事体験」を実施します。</p> <p>&lt;参考&gt; (経済局区配付予算)<br/>・商店街活性化イベント補助金：商店街等の活性化イベントに対して、1団体25万円を上限に補助を行います。</p> |
| 予 算 額  | 1,500千円   |
| 所 管 課  | 地域振興課   |

| 事業名  | 事業内容   |
|--|--|
| <p>4. スポーツ・青少年事業</p>  <p>インクルーシブスポーツ体験会</p> | <p>地域のスポーツ振興や青少年の健全育成、また区民の健康づくりに寄与するため、地域の関連団体と連携して事業展開していきます。また、ラグビーワールドカップ2019<sup>TM</sup>を契機としたラグビー教室の開催や、東京2020オリンピック・パラリンピックの機運醸成に取り組みます。</p> <p>(1) 区民スポーツ促進事業 (1,280千円)<br/>ア 区スポーツ協会活動支援事業<br/>各種スポーツ団体が加盟する区スポーツ協会へ事業費を補助<br/>イ 健康づくり推進事業<br/>・ラジオ体操指導者認定講習会の実施<br/>・ランニングクリニックの実施 (4年1月～3月)</p> <p>(2) 大規模スポーツイベントを契機とした関連事業 (800千円)<br/>ア ラグビーワールドカップ2019レガシーに関連した事業<br/>イ 東京2020大会を契機としたインクルーシブスポーツ推進 <b>新規</b><br/>・インクルーシブスポーツ体験会の実施 (6月12日、約680名入場)</p> <p>(3) 青少年育成事業 (822千円)<br/>ア 地域青少年育成団体支援事業<br/>地域で青少年育成に関する取組を行う団体に、事業費を補助<br/>イ 青少年の交流促進<br/>なかっ子クルーズ (6月25日、116名参加)、小学生フットサル大会 (4年1月、3月)</p> <p>(4) ウォークラリー推進事業 (445千円)<br/>街並再発見と健康づくりを目的に地域団体 (青少年指導員・スポーツ推進委員) が主体となり開催 (6月12日、65組188名参加)</p> <p>(5) 中区ジュニアダンスステージ事業 (1,650千円)<br/>青少年が仲間とともに大舞台で日頃の練習成果を披露する、オールジャンルのダンスイベントを実施 (12月)</p> |
| 予 算 額  | 4,997千円  |
| 所 管 課  | 地域振興課  |

<参考> (市民局区配付予算)


キッズベースボールクリニックの実施 (500千円)




| 事業名   | 事業内容   |
|---|--|
| <b>5. 区民活動支援事業</b><br><br><br>中区民利用施設<br>スタンプラリー台紙 | <p>地域課題への取組や文化振興を図ることを目的として、市民活動・生涯学習・文化活動等を支援します。街の先生の登録など地域で活動する人材の発掘及び育成を促進します。また、中区読書活動推進目標に基づき地域団体や民間事業者等により構成された「中区読書活動推進連絡会」を中心に、中区全体で読書活動を推進します。</p> <p>(1) <b>区民活動支援事業（区民活動センター）（2,149千円）</b></p> <p>ア 区民利用施設・活動団体と連携した人材育成・市民活動支援事業<br/>登録団体及び街の先生の作品展・ワークショップ（6月5日）、中区民利用施設スタンプラリー（7月23日～9月5日）、なか区民活動センター祭り（10月31日）、登録団体との連携講座、なかく街の先生ガイド発行、区民利用施設ネットワーク会議 等</p> <p>イ 情報提供・発信事業<br/>情報誌の発行（隔月発行）<br/>区民利用施設のチラシを一括発送する広報支援（月2回）</p> <p>(2) <b>生涯学習支援事業（220千円）</b><br/>地域課題解決のための地域で活躍する人材育成講座<br/>街歩き講座「中区タウンピクニック」（5月25日、他2回）</p> <p>(3) <b>読書活動推進事業（267千円）</b></p> <p>ア 読書関連施設の連携<br/>読書活動推進連絡会（年2回）及び「なか区ブックフェスタ」の開催（10月～11月予定）</p> <p>イ 読書啓発イベントの開催<br/>ハローよこはまへの出展（10月）【中止】<br/>読書関連イベントの開催（10月～11月）</p> <p>(4) <b>その他（130千円）</b><br/>文化活動支援事業として特別協力・共催・後援事業の支援</p> |
| 予 算 額   | 2,766千円  |
| 所 管 課   | 地域振興課  |

| 事業名                | 事業内容  |
|--------------------|---|
| <b>6. 開港記念会館事業</b> | <p>横浜市開港記念会館は、中区公会堂として貸館業務を行うとともに、イベント開催等により建物の魅力を市内外にPRし、利用者及び見学者の増加に向けて取り組んでいきます。</p> <p>(1) <b>イベント開催（1,150千円）</b><br/>新型コロナウイルス感染症対策に十分に留意し、横浜市開港記念会館の魅力を発信するとともに、区民活動をPRし中区の活性化を目指したイベントを6月5日（土）に開催しました。</p> <p>(2) <b>開港記念会館の運営等（460千円）</b><br/>開港記念会館の運営に係る庁内備品費ほか。</p> <p>(3) <b>保存改修工事終了後のあり方検討（80千円）</b><br/>他市の文化財登録されている公会堂の運営について調査し、保存改修工事終了後の運営のあり方について検討します。</p> <p>&lt;参考&gt;（市民局予算）<br/>・開港記念会館保存改修事業<br/>中区の公会堂であり本市の貴重な文化観光資源でもある開港記念会館を適切に保存し施設の魅力向上を図るため、3年12月から6年3月まで保存改修工事を実施することから休館となります。</p> |
| 予 算 額              | 1,690千円   |
| 所 管 課              | 地域振興課   |

| 年度 | 令和2年度 | 3年度                 | 4年度        | 5年度        | 6年度            |
|----|-------|---------------------|------------|------------|----------------|
| 内容 | 実施設計  | 工事<br>(12月より<br>休館) | 工事<br>(休館) | 工事<br>(休館) | リニューアル<br>オープン |

| 事業名  | 事業内容   |
|--|--|
| <p>7. にぎわい・魅力アップ事業</p>  <p>ハローよこはま2021のイメージ</p> | <p>中区民の交流と調和による地域連帯の醸成と、区民の健康増進を目的に行われる中区民祭り「ハローよこはま2021」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、来場者、出店者・出演者等の健康と安全を最優先に考え、8月のハローよこはま実行委員会総会での書面表決による承諾を得たうえで、<u>中止</u>することに決定しました。</p> <p>中区の魅力あるスポットを発見・再確認するため、「中区の魅力フォトコンテスト」を実施します。</p> <p>(1) 「ハローよこはま2021」(2,925千円)開催について【<u>中止</u>】</p> <p>ア 8月2日 実行委員会第2回総会書面表決(依頼)<br/>開催中止についての書面表決依頼</p> <p>イ 8月12日 書面表決の結果について(報告)<br/>委員に結果(開催中止)を通知<br/>※委員全48名(委員長を除く)、全員が中止決定に「異議なし」</p> <p>ウ 出店希望(33団体)・協賛申込(40団体)団体に開催中止を通知<br/>※ご協力をいただいている他の協力団体等にも開催中止の旨を連絡</p> <p>(2) 中区の魅力フォトコンテスト(326千円) <b>新規</b></p> <p>史跡、文化財、行事、風景、建物、観光施設、自然など”中区の今”を切り取った写真を募集し、その写真を活用して中区の魅力を積極的にPRします。</p> |
| 予 算 額  | 3,251千円  |
| 所 管 課  | 地域振興課  |

| 事業名  | 事業内容   |
|--|--|
| <p>8. 都市間交流事業</p>  <p>飯能市<br/>西川材紹介プレート</p> | <p>国内外の他都市と官民一体となって交流を進め、中区の魅力を発信することで、横浜のシティプロモーションの推進、災害時の相互支援、地域経済の活性化及び他都市との比較による中区の魅力再発見・ふるさと意識の醸成につながります。</p> <p>(1) 埼玉県飯能市(644千円)：友好交流協定(平成26年3月締結)</p> <p>ア ダイナミック周年事業(飯能市の方を対象とした中区ツアー)の<u>中止</u></p> <p>イ 両都市の交流をPRする動画の作成他</p> <p>(2) 群馬県嬬恋村(155千円)：友好交流協定(平成28年2月締結)</p> <p>嬬恋村出身で横浜開港期に活躍した中居屋重兵衛氏の顕彰を契機に、友好交流協定を締結。友好交流PRチラシ等を活用し、相互PR・誘客に取り組みます。</p> <p>(3) 岩手県釜石市(80千円)：友好交流協定(平成26年3月締結)</p> <p>当区職員有志が釜石市の復興支援を行う「横浜支援隊」の活動を契機に、友好交流協定を締結。引き続き状況に応じた支援を実施します。</p> <p>(4) 仁川広域市中区(121千円)：友好交流協定(平成22年3月締結)</p> <p>本市と仁川広域市とのパートナー都市協定締結を契機に、区同士の友好交流協定を締結。引き続き協定に基づき事業を推進します。</p> |
| 予 算 額  | 1,000千円  |
| 所 管 課  | 総務課<br>区政推進課<br>地域振興課  |

## 5 地域に寄り添い、ともに行動する区役所づくり

| 事業名         | 事業内容  |
|-------------|---|
| 1. 人材育成推進事業 | <p>市民の視点に立った行政サービスの提供を行うため、職員の区民サービスへの意識向上を図ります。</p> <p>(1) <b>CS・ES向上、人材育成事業 (390千円)</b><br/>職場内でCS向上の取組を推進するとともに、職員参加型プロジェクトの実施や人材育成研修を実施し、職員満足度の向上を目指します。</p> <p>(2) <b>人権啓発事業 (580千円)</b><br/>人権が尊重される社会を目指し、区民や区内企業を対象にした人権啓発講演会を開催します。また、職員の人権意識の向上を図るため、職員研修を継続して実施します。<br/>ア 中区人権啓発講演会の開催<br/>イ 責任職及び職員対象の人権啓発研修の実施</p> <p>(3) <b>区民顕彰事業 (30千円)</b><br/>地域活動等に積極的に取り組み、活力あふれる中区の実現に貢献した区民の功績を表彰します。</p> |
| 予 算 額       | 1,000千円   |
| 所 管 課       | 総務課   |

| 事業名               | 事業内容   |
|-------------------|--|
| 2. 利用しやすい区役所づくり事業 | <p>区庁舎の利用者環境の改善を図ります。あわせて、庁舎を安心して利用できるよう警備や案内を行うスタッフを配置します。また、魅力的な区庁舎づくりに取り組みます。</p> <p>(1) <b>利用者環境等の改善 (12,395千円)</b><br/>新型コロナウイルスの感染症対策や警備・案内の業務委託のほか、庁舎環境の改善も実施します。<br/>ア 新型コロナウイルス対策<br/>庁舎出入口でのアルコール消毒や各窓口における飛沫感染対策に引き続き取り組みます。<br/>イ 警備等業務委託<br/>総合案内スタッフと連携して警備や案内を行います。<br/>ウ 庁舎改善委託等<br/>暑さ対策のため本館2階にスポットクーラーを設置 (7月～9月)</p> <p>(2) <b>シビックプライドの持てる区庁舎づくり (1,131千円)</b><br/>ア 区庁舎本館の狭隘対策<br/>本館の狭隘対策として、庁舎改修を行います。<br/>イ 区庁舎本館の屋上ガーデンの植栽管理<br/>屋上ガーデンの芝生の管理や花苗等を購入します。</p> |
| 予 算 額             | 13,526千円   |
| 所 管 課             | 総務課  |

| 事業名               | 事業内容   |
|-------------------|--|
| <b>3. 広報・案内事業</b> | <p>様々な手法で中区の魅力を発信することによって、区民のシビックプライドを高めるとともに、市民からの意見を区政の改善につなげていきます。また、区役所を訪れた方をスムーズに案内できるよう、総合案内窓口専任のスタッフを配置します。</p> <p>(1) 広報相談事業 (1,306千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 区ホームページでの区政情報発信</li> <li>イ ツイッターによるイベント情報等の発信</li> <li>ウ マスコットキャラクター「スウィンギー」によるプロモーション活動</li> <li>エ 庁内職員のための広報研修</li> <li>オ 市民からの提案受付</li> <li>カ 団体からの陳情対応</li> </ul> <p>(2) 総合案内運営事業 (3,483千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 1階総合案内に受付専任スタッフ(委託)を配置</li> <li>イ 横浜市及び国・県等の各種広報チラシ及びコロナ関係支援チラシ配架</li> <li>ウ 1階ロビーのデジタルサイネージによる動画及び画像の放映</li> </ul> |
| 予算額               | 4,789千円  |
| 所管課               | 区政推進課  |



### 令和 4 年度中区個性ある区づくり推進費予算編成の考え方（案）

令和 3 年度中区運営方針においては、「誰もが安心と活力を実感するまち中区 ～住んで良し、働いて良し、訪れて良し～」を基本目標に、目標達成に向けた 5 つの施策に沿って各事業に取り組んでいます。

令和 4 年度予算についても、この運営方針の考え方を基本に編成します。引き続き、安全・安心への取組を進めると共に、地域活性化や共生社会の実現に取り組めます。また、事業の立案・推進においては、新型コロナウイルス感染症対策はもとより、ウィズコロナ、アフターコロナを見据え、SDG s、デジタル化の視点を取り入れます。

- 1 安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり  
（「防災」「防犯」「環境美化」等 関連事業）
- 2 子どもから高齢者までともに支え合うまちづくり  
（「子ども」「高齢者」「障害者」「健康」等 関連事業）
- 3 多文化共生のまちづくり  
（「多文化」等 関連事業）
- 4 地域の活力があふれるまちづくり  
（「地域まちづくり」「地域活動」「スポーツ」等 関連事業）
- 5 地域に寄り添い、ともに行動する区役所づくり  
（「区民サービス向上」「広報」等 関連事業）